令和５年度

学校部活動地域移行に係るアンケート調査　結果報告書

国（スポーツ庁・文化庁）では、少子化や教職員の働き方改革が進むなか、部活動を従前と同じ体制で運営することが困難となっている現状を踏まえ、生徒が将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するために、部活動の地域連帯や地域クラブへの移行に向けた環境整備（地域移行）を進めています。

令和５年度から令和７年度までの３年間を「改革推進期間」として、「中学校部活動のうち、休日の活動について段階的に地域移行していく」という方針を示し、地域の実績に応じて可能な限り早期の実現を目指すこととしています。（長野県は令和８年度までに）

これを踏まえ、岳北４市村でもこれからの学校休日部活動の地域移行に向けての取り組みを進める上での参考とするべく、児童・生徒・保護者へのアンケートを下記の通り実施したものです。

（１）　調査概要

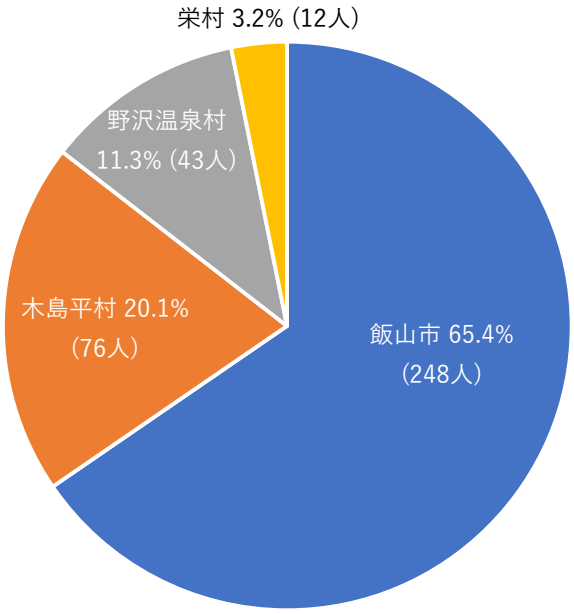
- 調査対象：岳北地区（飯山市・木島平村・野沢温泉村・栄村）小学校５・６年児童及び保護者
  岳北地区（飯山市・木島平村・野沢温泉村・栄村）中学校１・２年生徒及び保護者
  岳北地区（飯山市・木島平村・野沢温泉村・栄村）中学校の教職員
- 調査時期：令和５年１２月１５日（金）～１月５日（金）
  ※2 学期終業式の日程により一部学校、学年により回答期間を延長。
- 調査方法：Google フォームによる（依頼文に記載の QR コードを読み取り各自でアンケートに回答する。）
  ・学校を経由して依頼文を配布し、タブレット端末にて学校等の時間で実施または家庭で回答。
  ・中学校の教職員のアンケートは、E メールで中学校宛に送付する。
  ・広域での取組の通知も、小学校５・６年生保護者、中学校１・２年生保護者に配布する。

（２）　調査結果の留意点

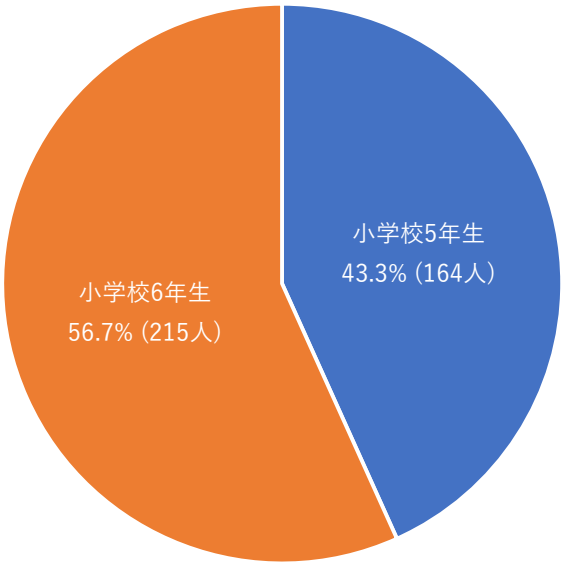
- 各設問の回答比率（％）は、小数点以下２位を四捨五入し、小数点第１位まで表示します。
  このため、すべての割合の合計が１００％にならないことがあります。

学校部活動地域移行に係るアンケート結果（小学校５・６年児童）

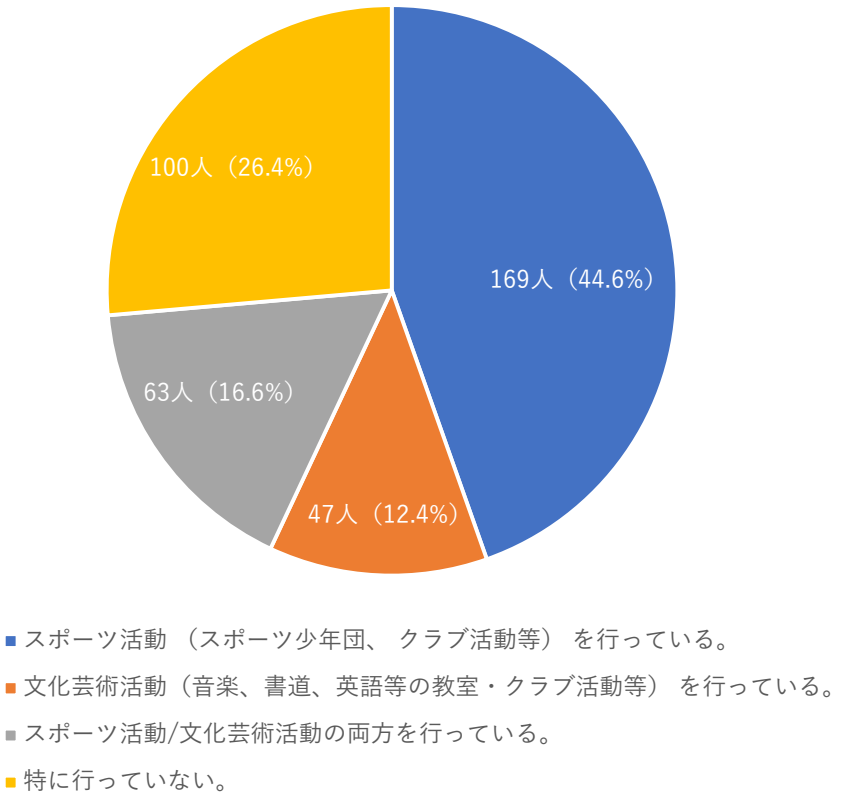
問１　あなたの住んでいる場所について（ｎ＝379）



問２　あなたの学年について（ｎ＝379）



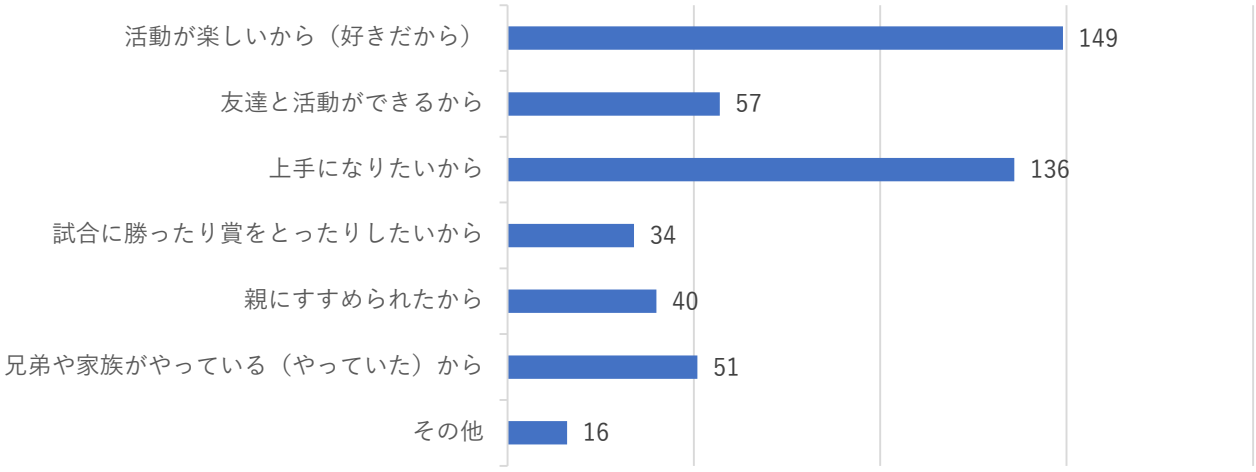
問３　あなたは、現在、学校以外でスポーツ活動や文化芸術活動をしていますか。（ｎ＝379）



【問３で「スポーツ活動を行っている」「文化芸術活動を行っている」「スポーツ活動/文化芸術活動を行っている」と回答した方のみお答えください。】

問４　現在、スポーツ活動・文化芸術活動を行っている理由は何ですか。（2 つまで選択可）

（単位：人）



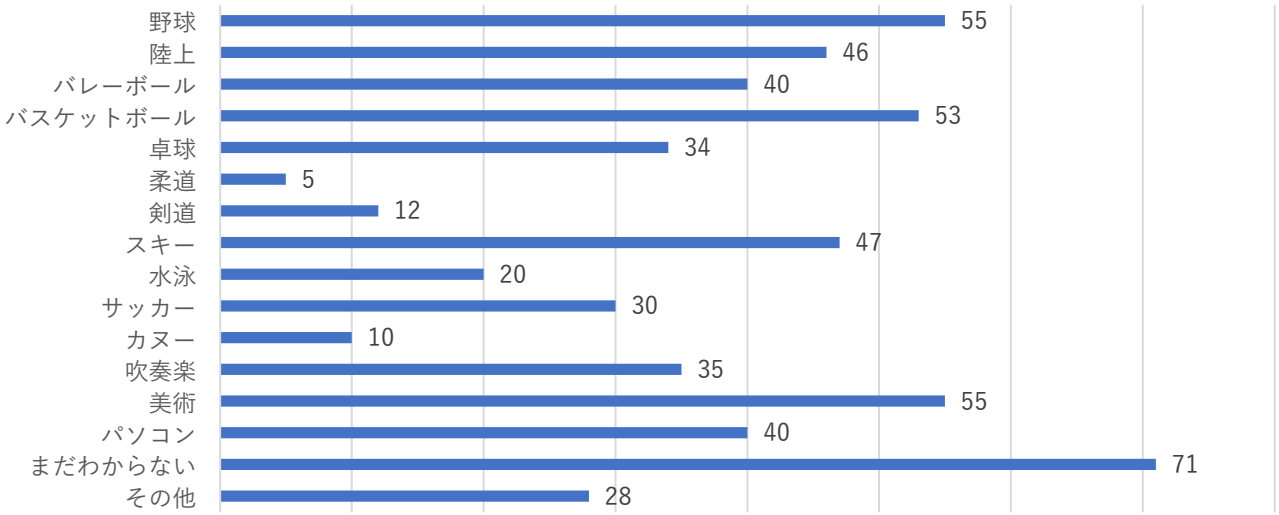
（その他の内容）

・　プロを目指しているし、好きだから。
・　サッカー選手になりたいから
・　友達に誘われて面白そうと思ったから
・　1 年生の時に始めてやめられないから
・　親にやれと言われたから　など

【全員回答してください】

問５　中学生になったらどのような種目・活動をやってみたいと思いますか。（複数選択可）

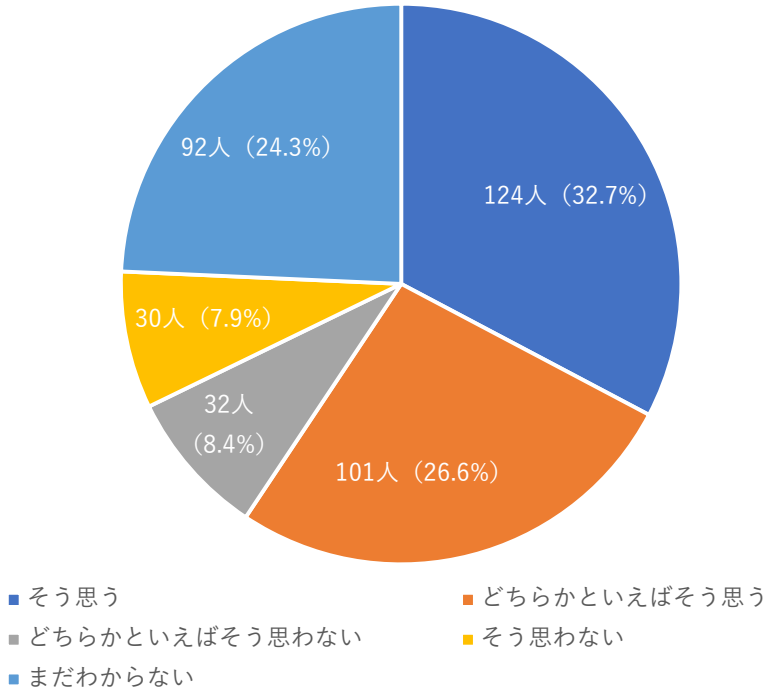
（単位：人）



（その他の内容）

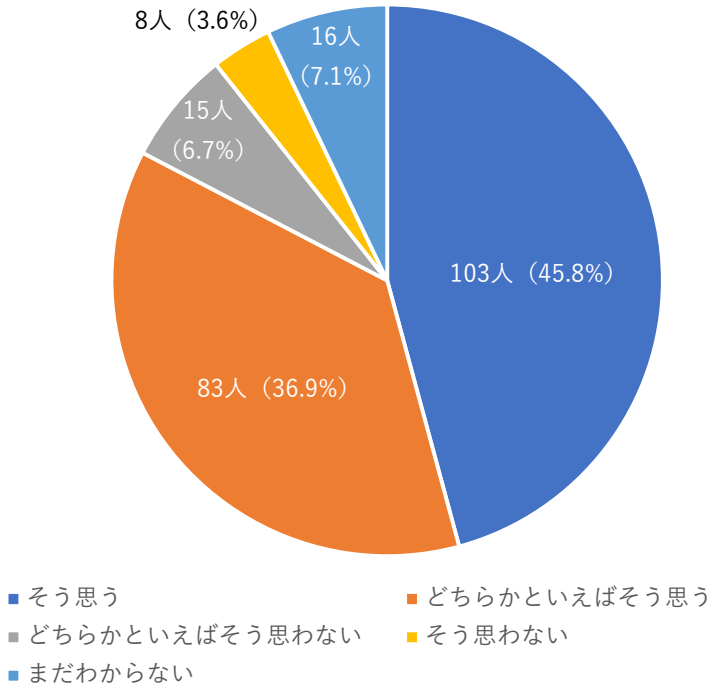
・　和楽、三味線（２人）
・　バトミントン（５人）
・　ダンス（７人）
・　ポケカ部（２人）
・　空手（２人）
・　将棋部
・　百人一首
・　バレエ
・　ドッチボール
・　e スポーツ
・　ルービックキューブ
・　アウトドア
・　合唱
・　英会話
・　弓道

問６　中学校に入ってから、自分がやってみたい活動が中学校の部活動にない場合、地域にクラブ等の活動があればやってみたいと思いますか。（ｎ＝379）



【問６で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」に回答した方のみお答えください。】

問７　参加したい地域クラブが、岳北地区（飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村）の友達と合同で行う場合、活動に参加したいと思いますか。（ｎ＝229）



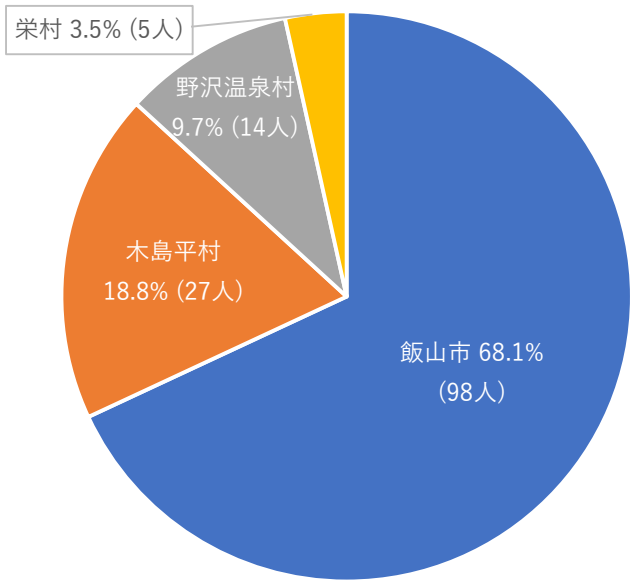
現在、何らかのスポーツ・文化芸術活動を行っている児童は７３．６％（２７９人/３７９人）となっていますが、「中学生になったらどのような種目・活動をやってみたいと思いますか。」という問いには、７１人の児童が「まだわからない」を選択しています。

現在の活動を行っている理由として、「活動が楽しいから（好きだから）」が最も多く、次いで「上手になりたいから」が多くなっています。この点から、活動を楽しみながら技術や理解度を高めていきたいと考える児童が多いことが推測されます。

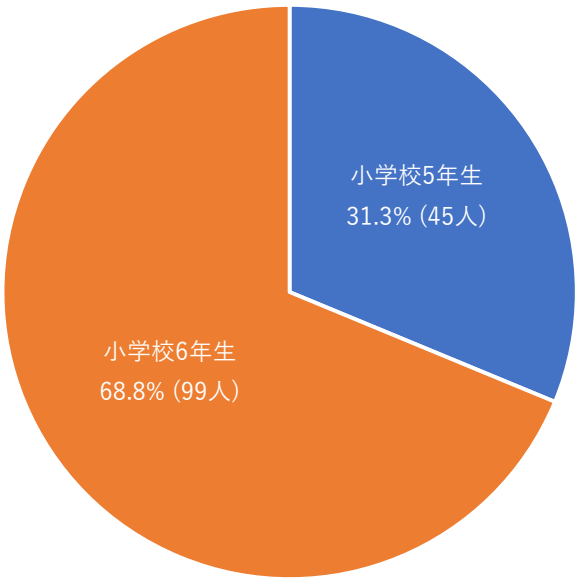
中学校に入ってから「自分がやってみたい活動が中学校の部活動にない場合、地域にクラブ等の活動があればやってみたい」（そう思う・どちらかといえばそう思う）と回答した児童は５９．４％に留まりました。ですが、その中で８２．７％（１８６人/２２５人）の児童が「参加したい地域クラブが、岳北地区（飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村）の友達と合同で行う場合、活動に参加したいと思う」（そう思う・どちらかといえばそう思う）と回答をしています。

学校部活動地域移行に係るアンケート結果(小学校５・６年保護者)

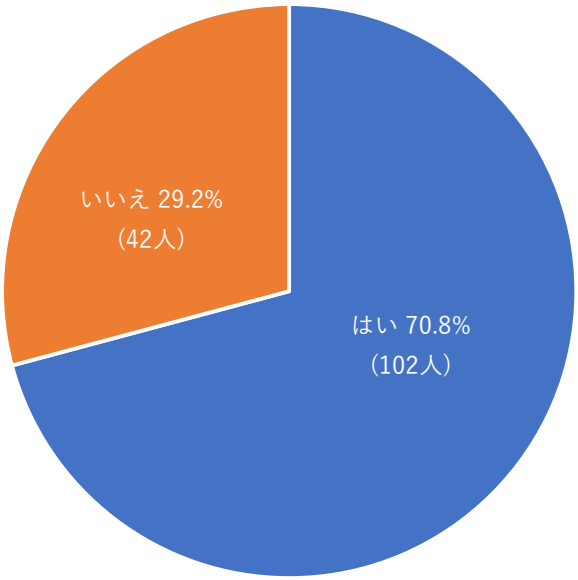
問１　お子さんの住んでいる場所について（ｎ＝144）



問２　お子さんの学年について（ｎ＝144）



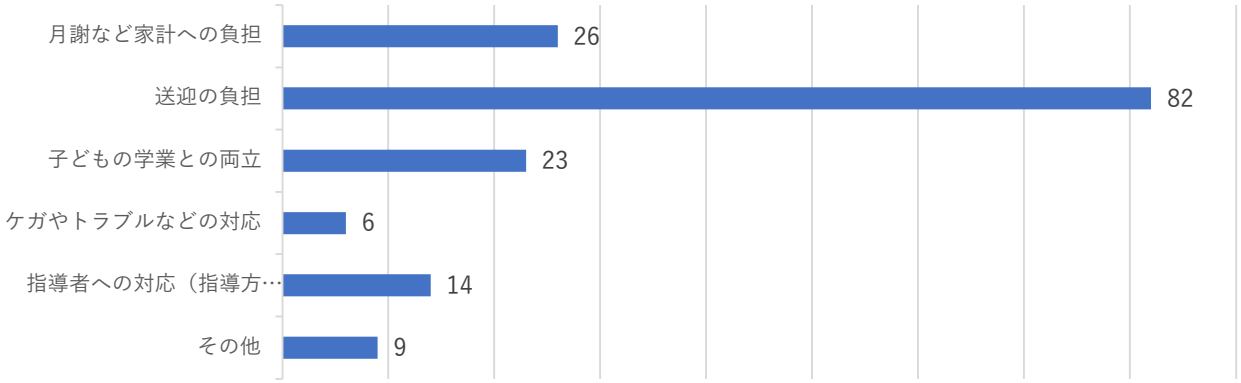
問３　お子さんは、現在、学校以外でスポーツ活動や文化芸術活動を行っていますか。（ｎ＝144）



【問３で「はい」と答えた方にお聞きします。】

問４　お子さんがスポーツ活動や文化芸術活動を行って課題に感じたことは何ですか。(2つまで選択可)

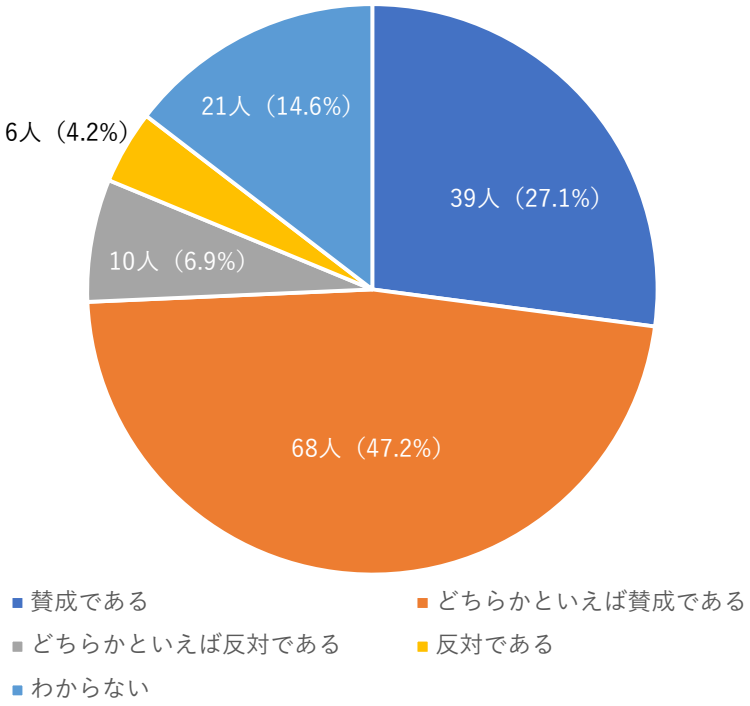
（単位：人）



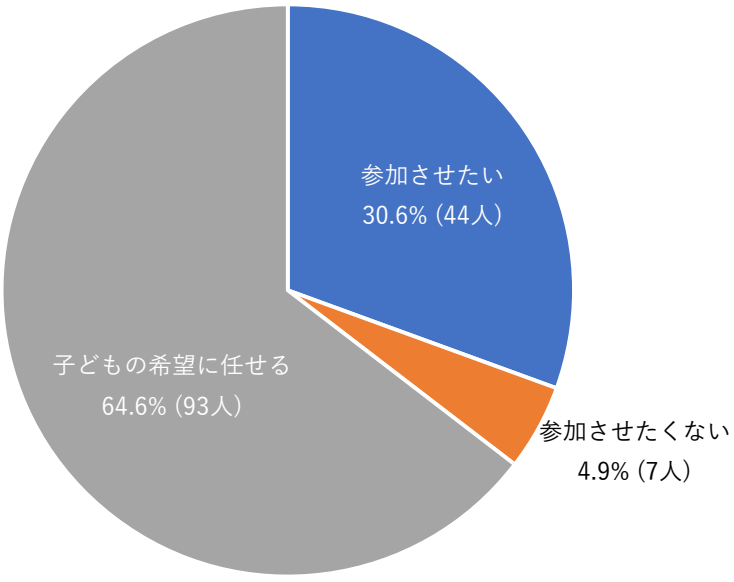
（その他の内容）
- 特にありません（4 人）
- 毎週子供のクラブ活動に時間が取られる
- 指導者の後継者問題
- 夏季の屋外での練習時間や時間帯
- 熱心に取り組む良さもあるけれど、楽しむことが１番で、他のことにも時間をかけられるといい
- 周りに部活動として可動している部が少なすぎる

問５

（1）中学校の休日部活動を地域クラブ等（部活動以外の民間やクラブチームでの活動等）が担うことについて、あなたの考えをお答えください。（ｎ＝144）



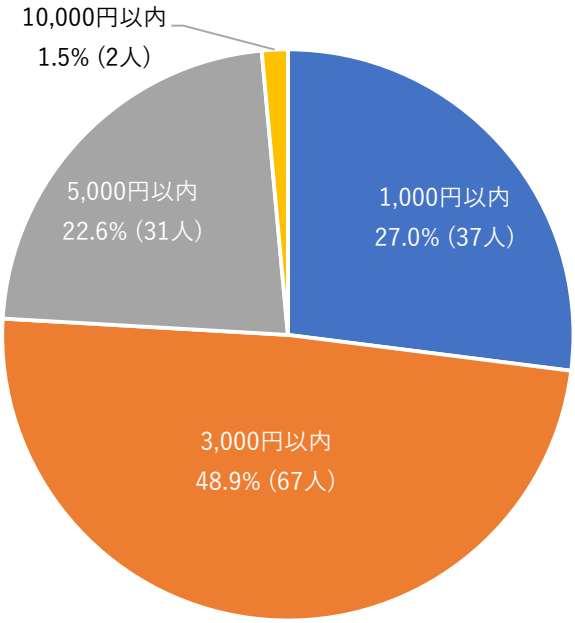
（2）休日部活動を地域クラブが担うこととなった場合、休日にお子さんを活動に参加させたいと思いますか。（ｎ＝144）



【問５（2）で「参加させたい」「子どもの希望に任せる」と回答した方にお聞きします。】

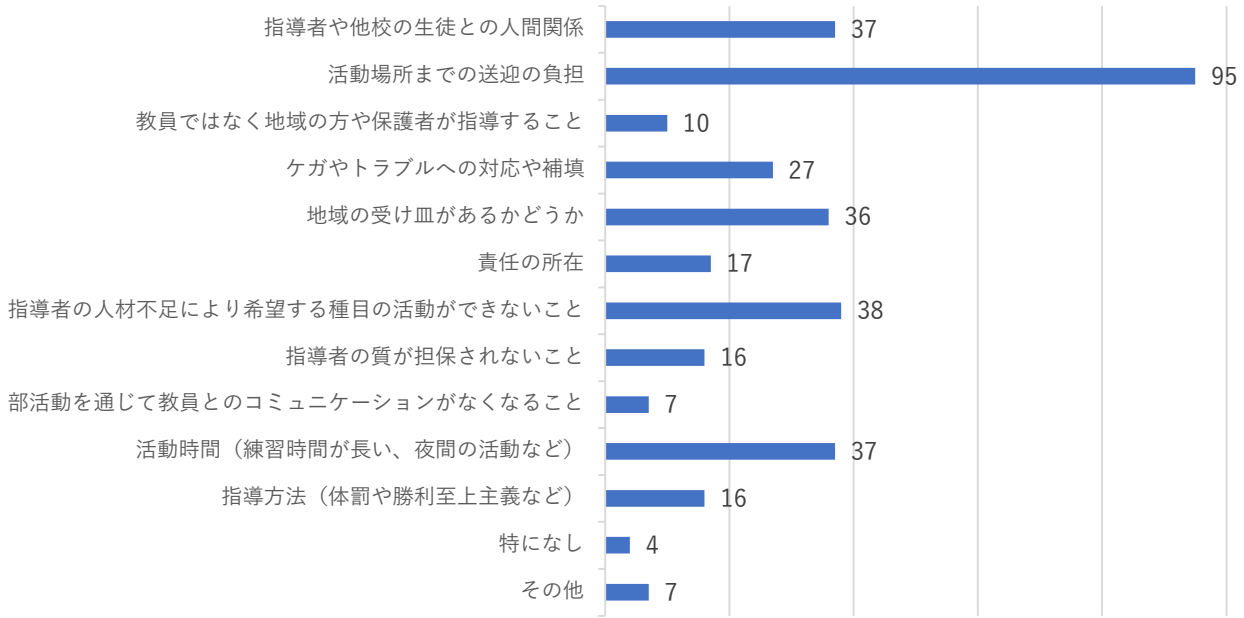
問６

（1）　地域クラブ等での活動に係る経費（月謝等）はどの程度が妥当だと思いますか。（ｎ＝137）



（2）　休日部活動を地域クラブ等が担うことについて不安に思うことはありますか。（3 つまで選択可）

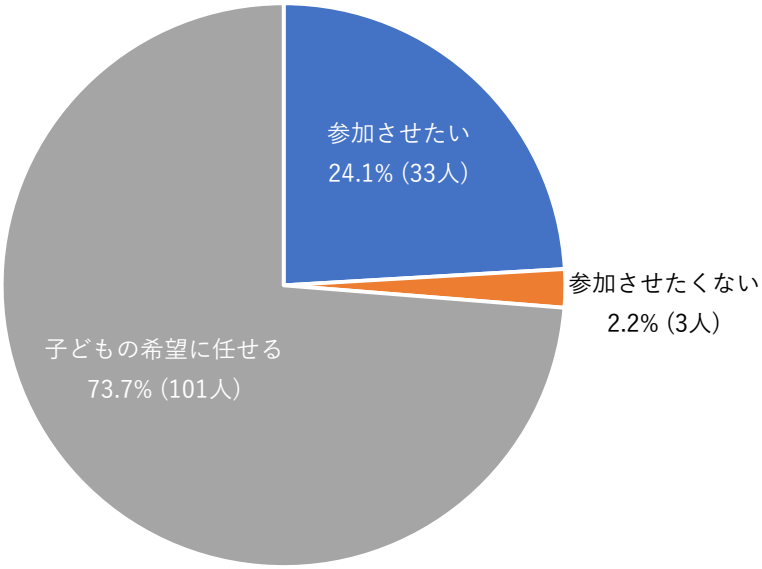
（単位：人）



（その他の内容）

- 何のために参加するのかわからない。将来のため？運動不足解消のため？教育の延長とは思えない。
- 保護者がクラブ活動の補助としてかりだされるようにならないか懸念する
- 平日の担当教員と休日の指導者の連携や方針の一致が不安。
- 休日に活動する必要は無い
- 教育的な指導がされないのではないかと、心配です。
- 指導の賃金は市町村が負担してくれるのか
- 分からない

（３）　休日部活動を地域クラブ等が岳北４地区（飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村）の広域で担うことになった場合、休日にお子さんを活動に参加させたいと思いますか。（ｎ＝137）

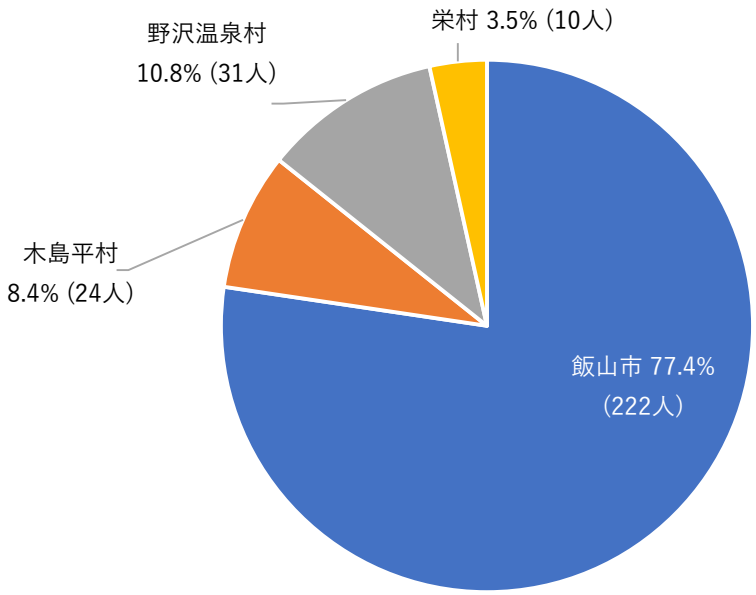


中学校の休日部活動を地域クラブ等が担うことについて「賛成」（賛成である・どちらかといえば賛成である）と回答した保護者は７４．３％（１０７人/１４４人）であり、「反対」（反対である・どちらかといえば反対である）の１１．１％（１６人/１４４人）を大きく上回っています。

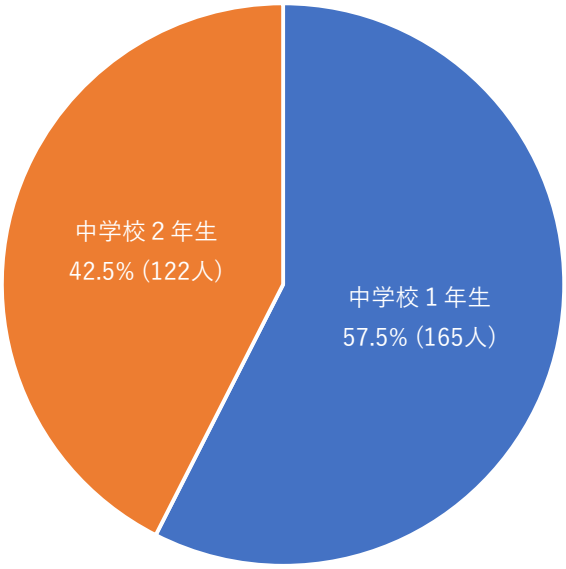
現在、学校以外でスポーツ・文化芸術活動を行っているお子さんを持つ保護者が課題と感じている点について「送迎の負担」を挙げる方が最も多く、「休日部活動を地域クラブ等が担うことについて不安に思うこと」においても「活動場所までの送迎の負担」が最も多くなっています。次いで「指導者の人材不足により希望する種目の活動ができないこと」が多く、この点について、保護者の方が現在感じている送迎の負担に加えて、指導者不足によるクラブ活動の質の担保や保護者による活動補助等が発生する不安を感じていることが推測されます。

学校部活動地域移行に係るアンケート結果（中学校１・２年生徒）

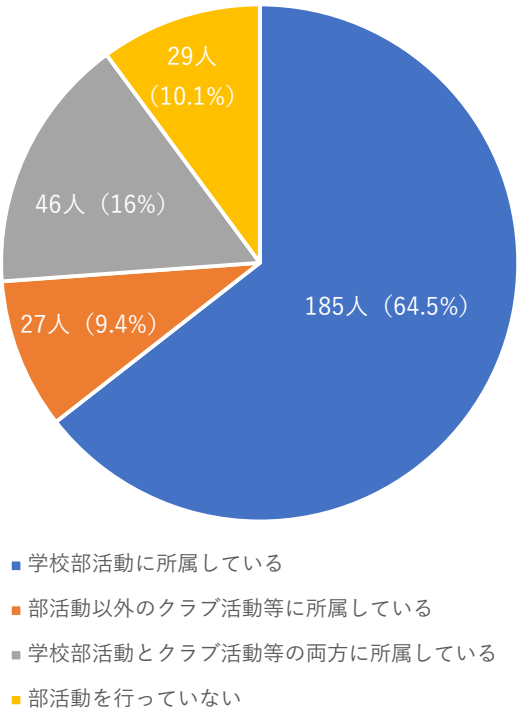
問１　あなたの住んでいる場所について（ｎ＝287）



問２　あなたの学年について（ｎ＝287）



問３　現在の所属についてお答えください。（ｎ＝287）

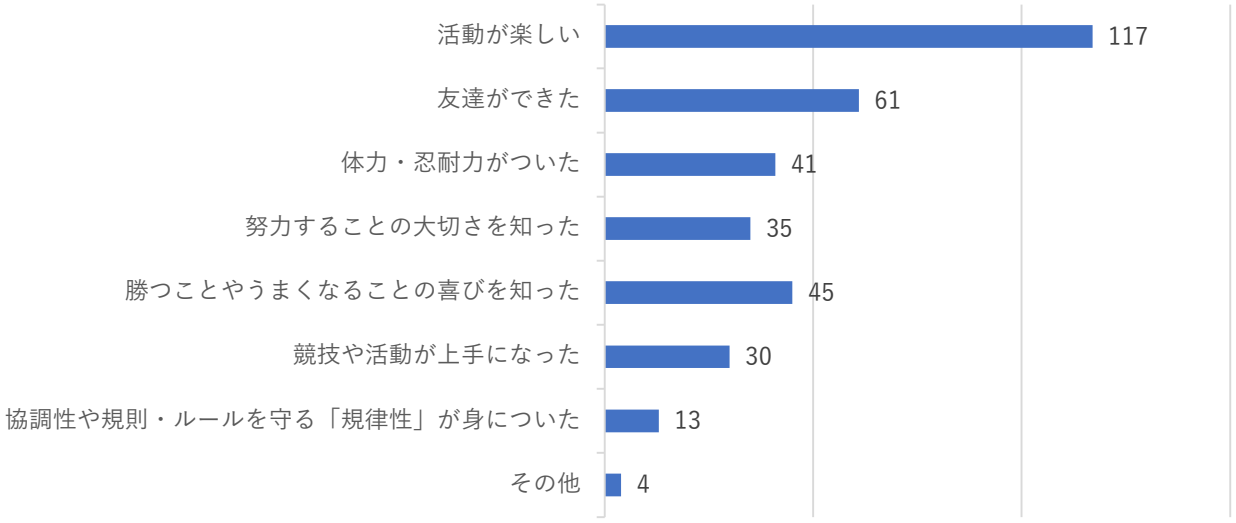


【問３で「学校部活動に所属している」に回答した方のみお答えください。】

問４

（１）　部活動に所属してよかったことは何ですか。（２つまで選択可）

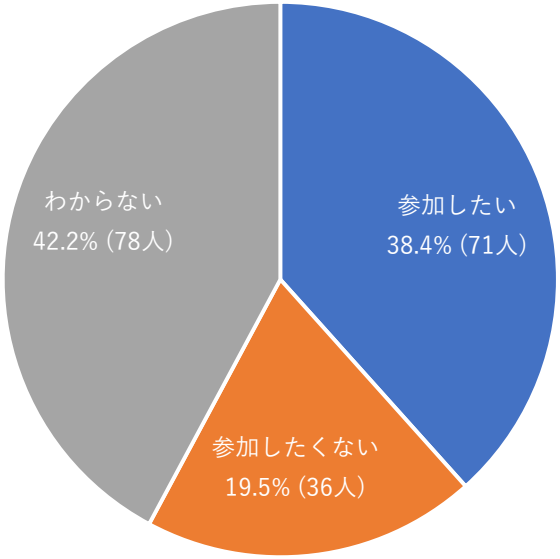
（単位：人）



（その他の内容）

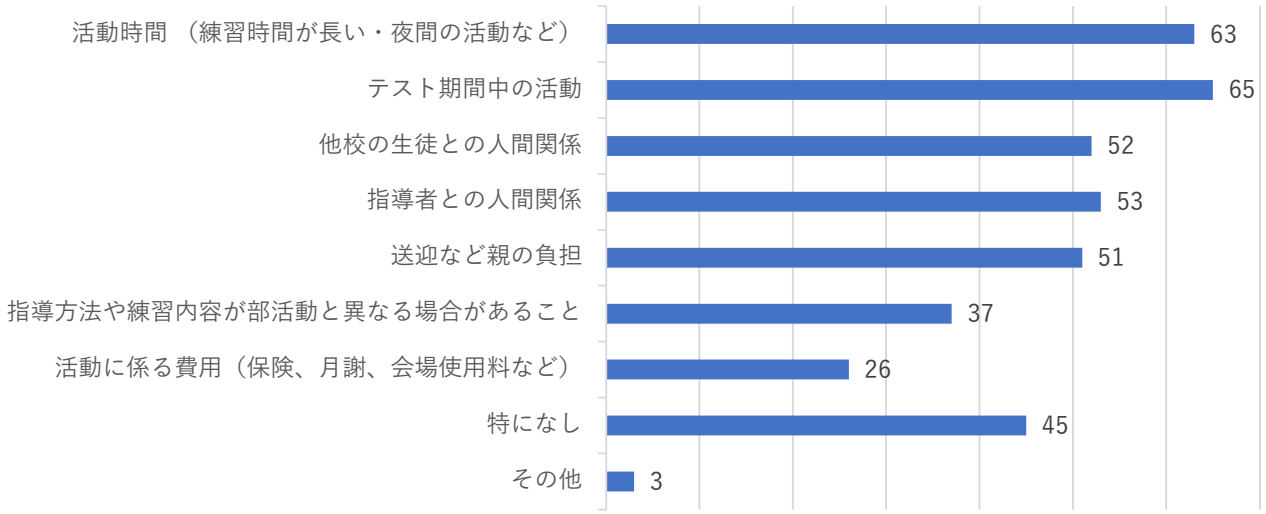
・　工業系の技術が身についた
・　モチベーションが上がった
・　色々
・　わからない

（２）　中学校の休日部活動を地域クラブ等（部活以外の民間やクラブチームでの活動等）が担うこととなった場合、あなたの考えをお答えください。（ｎ＝185）



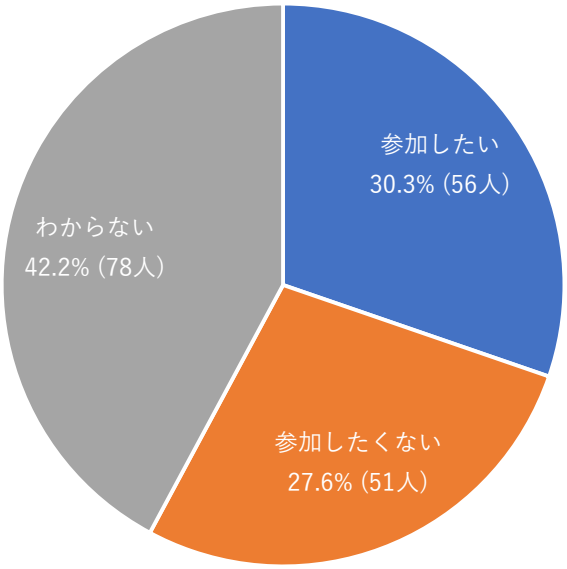
（３）　中学校の休日部活動を地域クラブ等が担うことについて、不安に思うことはありますか。（３つまで選択可）

（単位：人）



（その他の内容）
・　休日は部活がありません
・　教えてくれる人がいなさそう　など

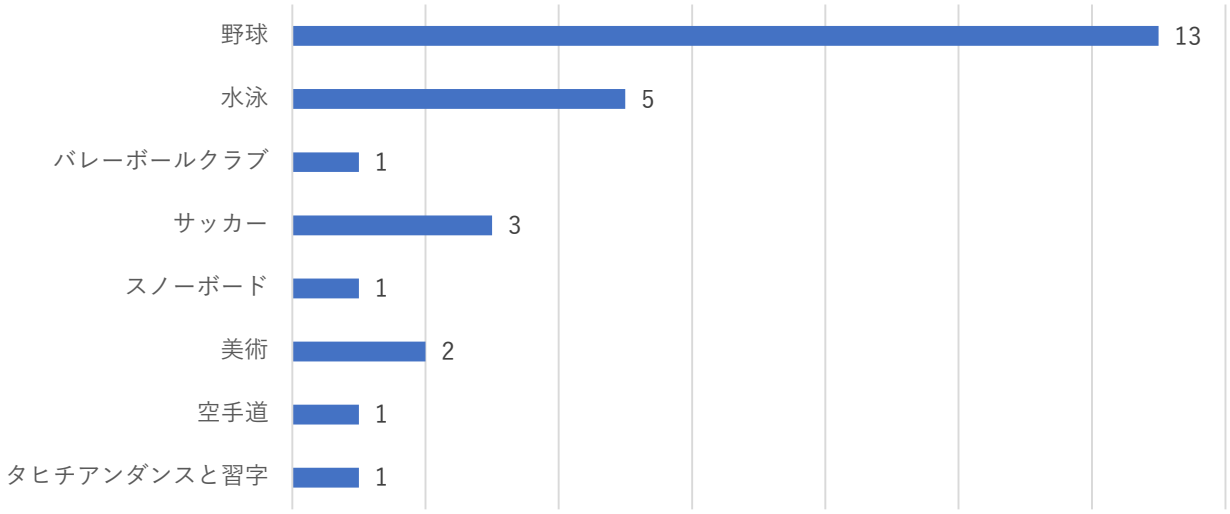
（４）　中学校の休日部活動を地域クラブ等（部活以外の民間やクラブチームでの活動等）が、岳北４地区（飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村）の広域で担うこととなった場合、あなたの考えをお答えください。（ｎ＝185）



【問３で「部活動以外のクラブ活動等に所属している」に回答した方のみお答えください。】

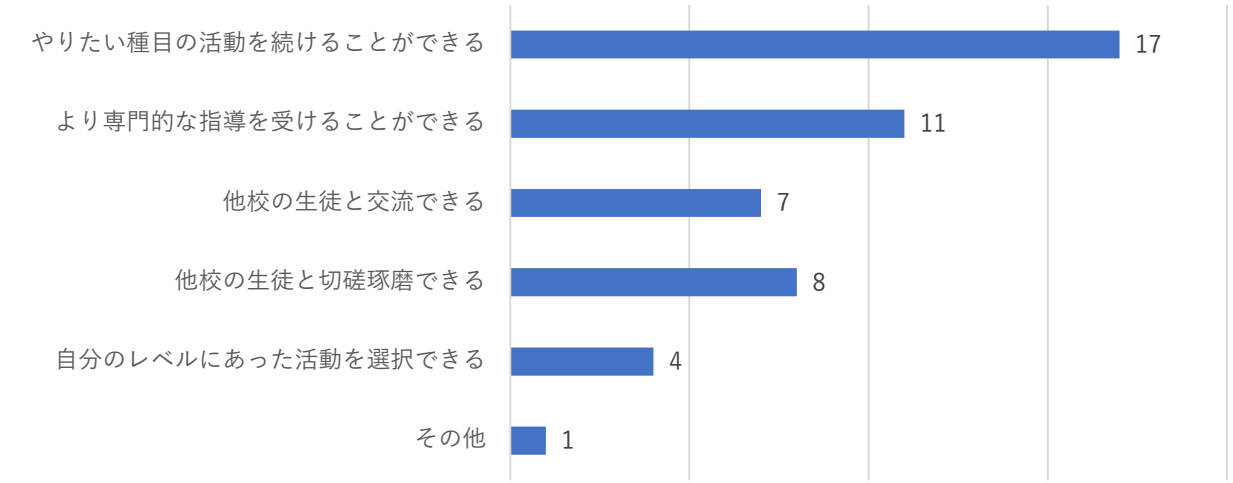
問５
（１）　所属している部活動以外の競技は・活動は何ですか。（ｎ＝27）

（単位：人）



（２）　クラブ活動等に所属してよかったことを教えてください。（２つまで選択可）

（単位：人）

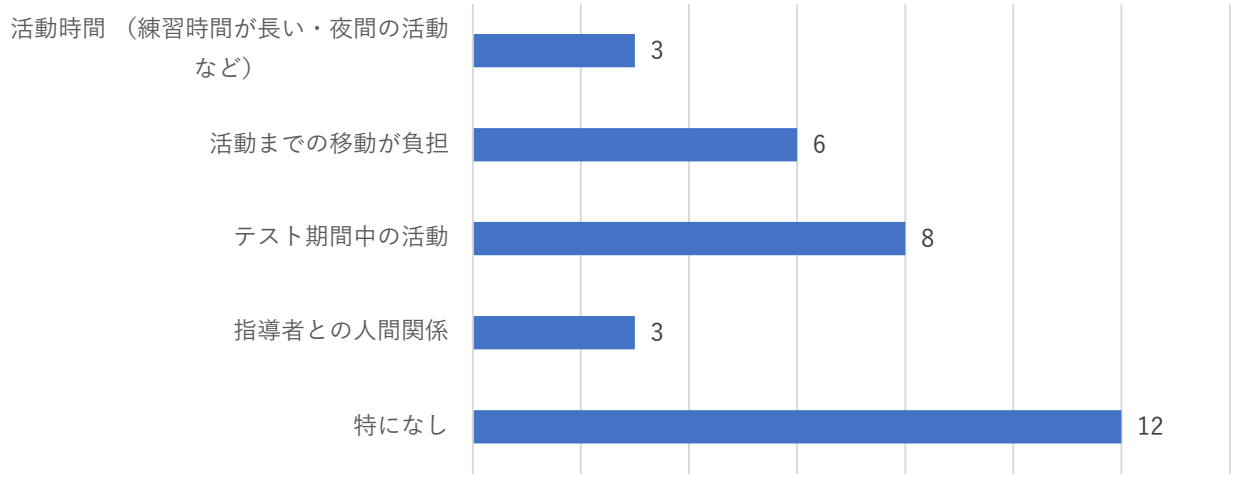


（その他の内容）

・サポートしてもらえる。

（３）　クラブ活動等に所属して困ったことを教えてください。（２つまで選択可）

（単位：人）

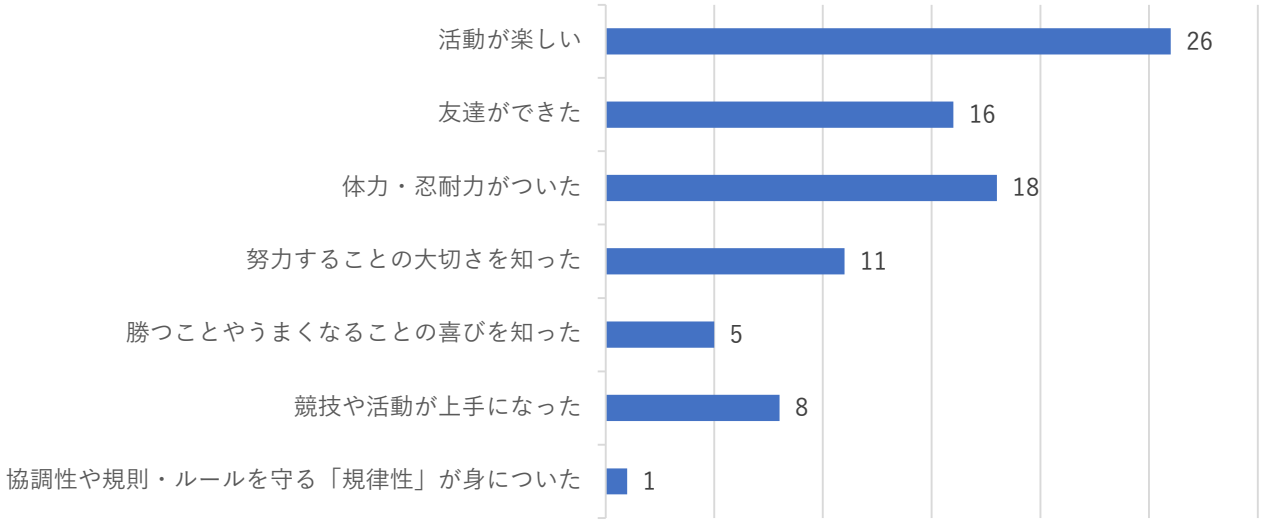


【問３で「学校部活動とクラブ活動等の両方に所属している」に回答した方のみお答えください】

問６

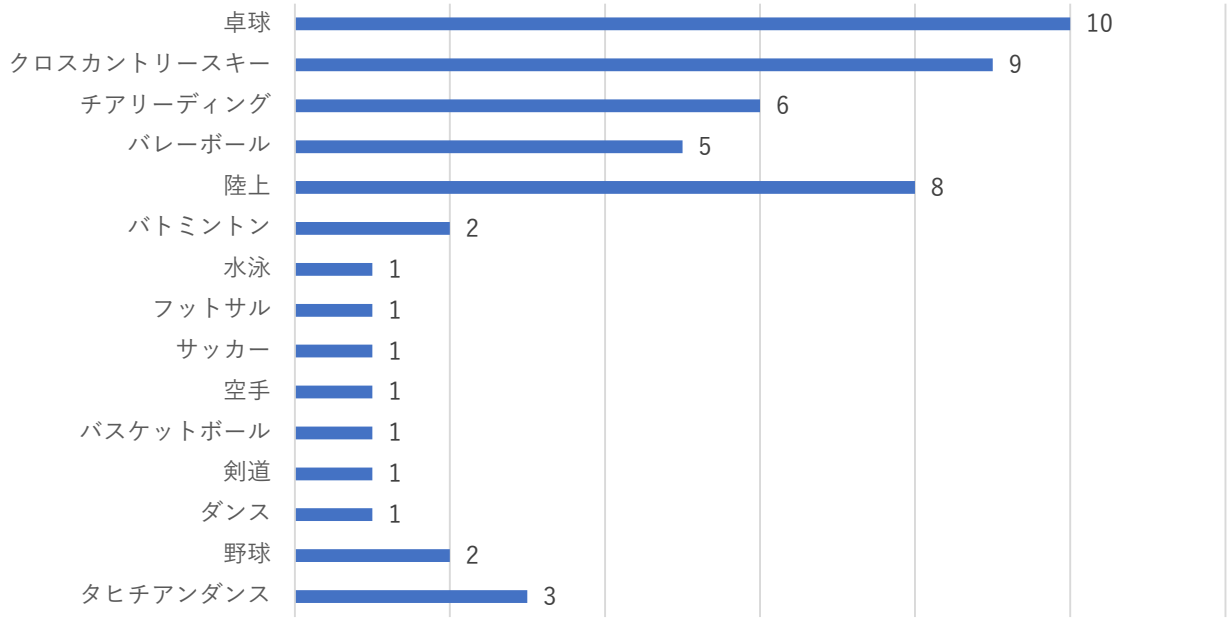
（１） 部活動に所属してよかったことは何ですか。（２つまで選択可）

（単位：人）



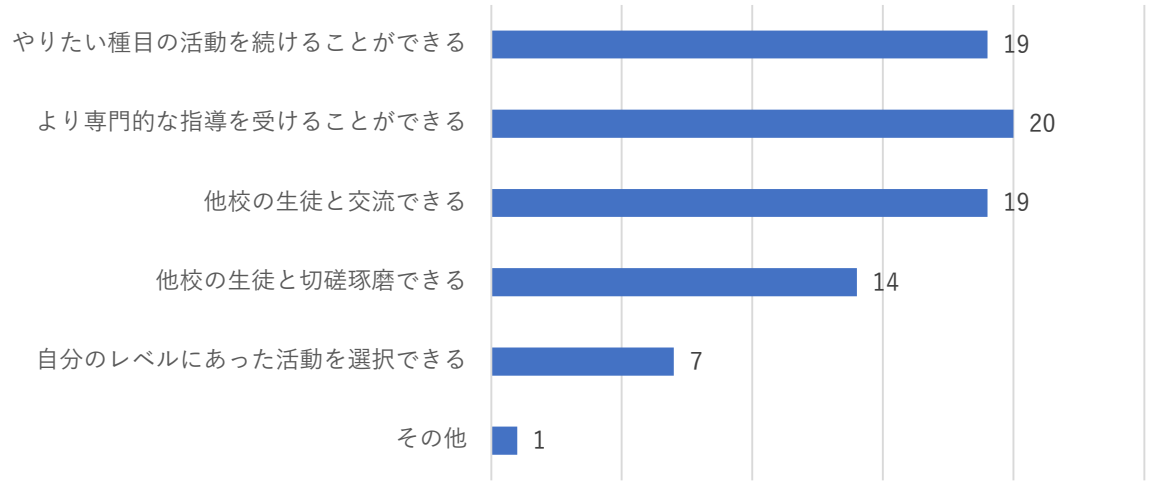
（２） 所属している部活動以外の競技・活動は何ですか。

（単位：人）



（３）　クラブ活動等に所属してよかったことを教えてください。（２つまで選択可）

（単位：人）

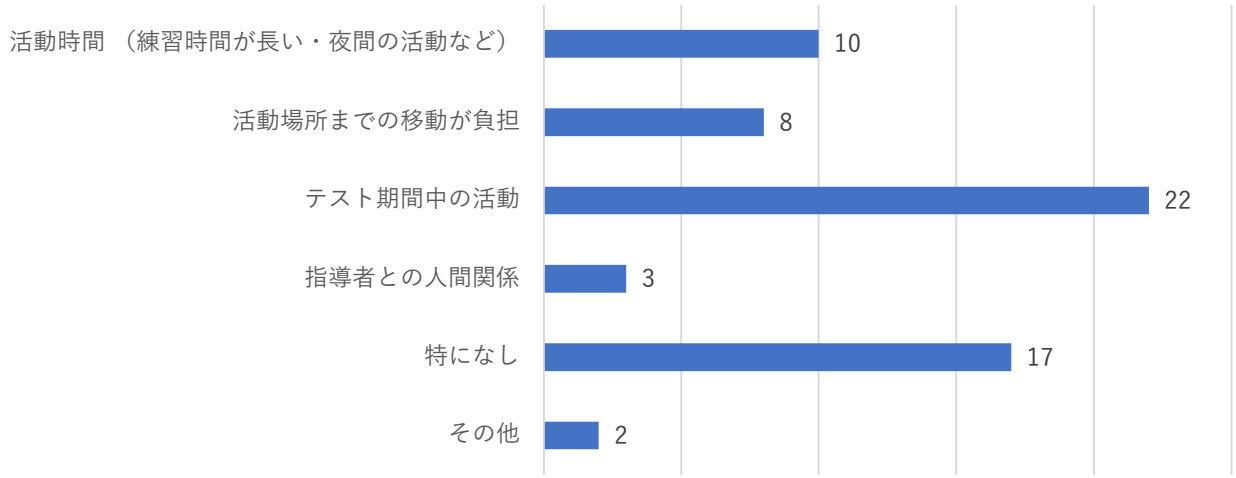


（そのほかの内容）

・　時間があるので丁寧に教えてもらえる

（４）　クラブ活動等に所属して困ったことを教えてください。（２つまで選択可）

（単位：人）

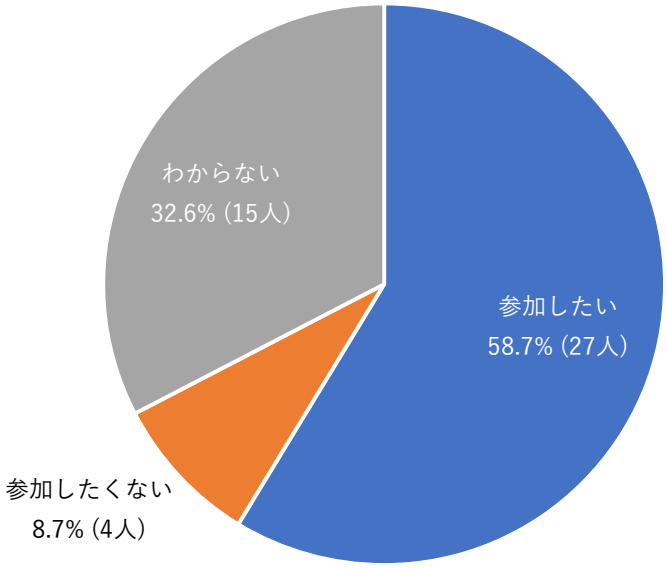


（その他の内容）

・　卓球部だけ、学校の玄関を使えない。

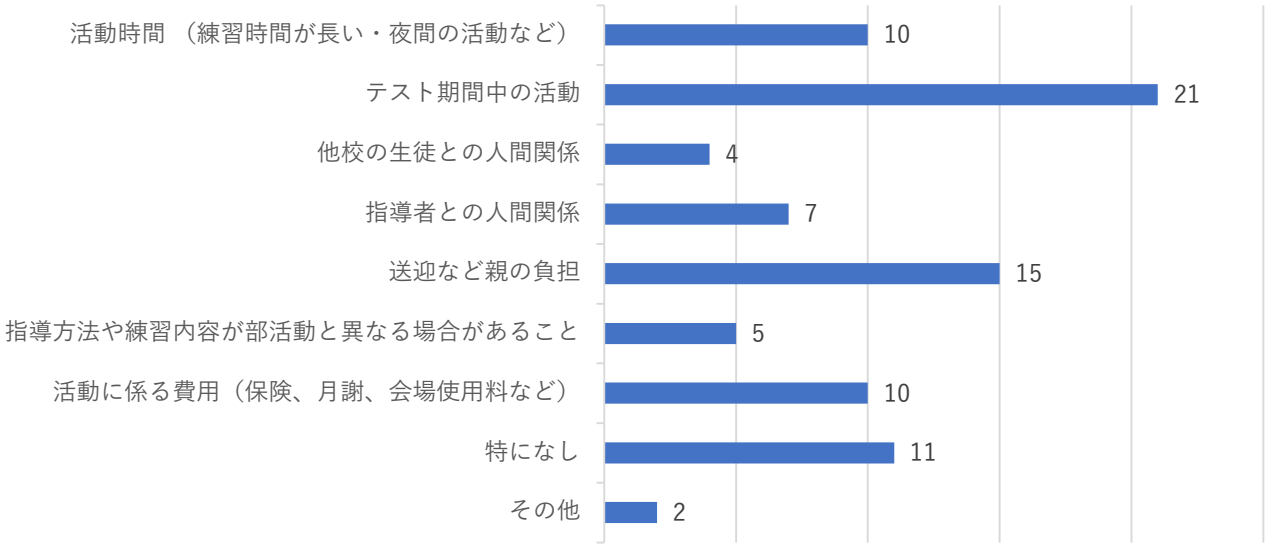
・　同じチームとの人間関係が上手くいかず部活が楽しくない

（５）　中学校の休日部活動を地域クラブ等（部活動以外の民間やクラブチームでの活動等）が担うこととなった場合、あなたの考えをお答えください。（ｎ＝46）



（６）中学校の休日部活動を地域クラブが担うことについて、不安に思うことはありますか。（３つまで選択可）

（単位：人）

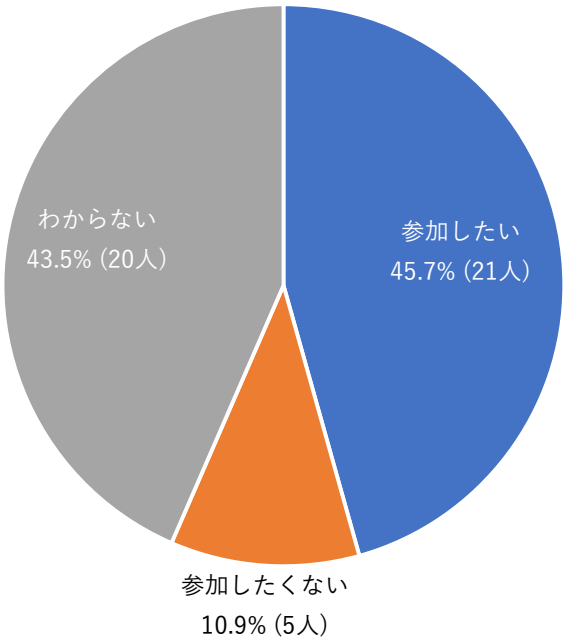


（その他の内容）

・　生徒会との両立

・　わからない。

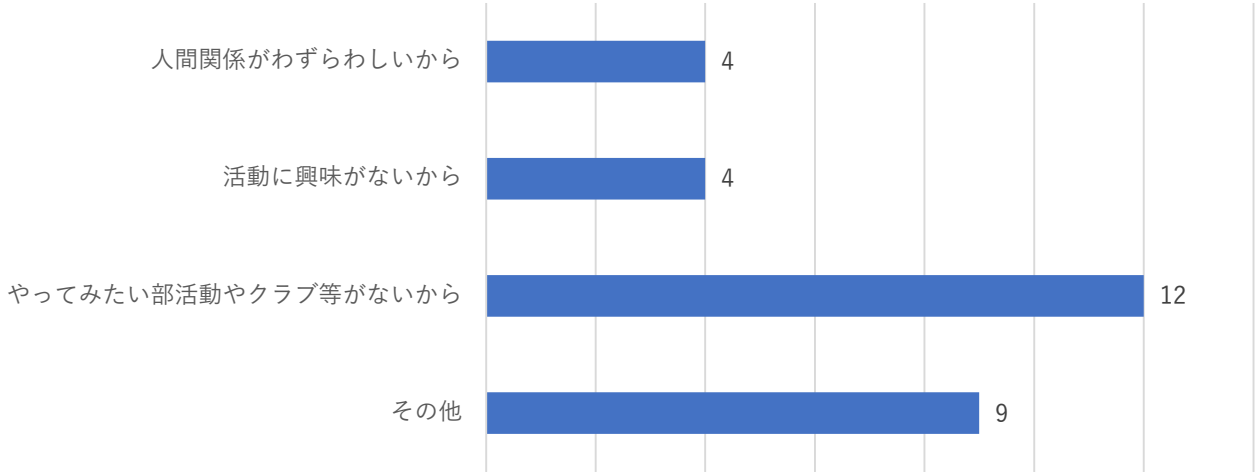
（７）　中学校の休日部活動を地域クラブ等（部活以外の民間やクラブチームでの活動等）が、岳北４地区（飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村）の広域で担うこととなった場合、あなたの考えをお答えください。（ｎ＝46）



【問３で「部活動を行っていない」に回答した方のみお答えください。】

問７　部活動を行っていない理由を教えてください。

（単位：人）



（その他の内容）

・　他にやっていることがあるから
・　入っていたけど、今はやめてしまったから
・　テストなどで自分の納得のいく点数をとるため
・　途中で転校してきたので入りづらいから　など

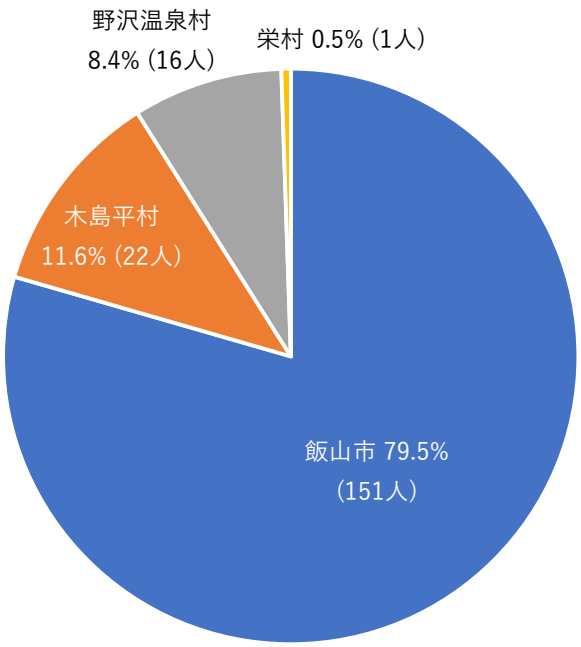
現在の所属について、「学校部活動に所属している」と回答した生徒が６４．５％（１８５人/２８７人）と最も多く、今後、休日部活動を地域クラブ活動等が担うこととなった場合については「参加したい」との回答をした生徒は３８．４％に留まり、４２．２％の生徒が「わからない」と回答しています。休日部活動の地域移行について、不安に思うことについては「テスト期間中の活動」が最も多く、次いで「活動時間 （練習時間が長い・夜間の活動など)」が多くなっています。この点について、活動時間が長くなることで学業との両立に不安があることを示していると推測されます。

学校部活動とクラブ活動等の両方に所属している生徒が、クラブ活動等に所属してよかったとする点は「より専門的な指導を受けることができる」が最も多く、次いで「やりたい種目の活動を続けることができる」と「他校の生徒と交流できる」が多いことから、学校部活動のコミュニティ以外での練習機会に、より技術的な指導を望んでいる生徒が一定数いることがわかります。また、今後の休日部活動を地域クラブ活動等が担うこととなった場合、「参加したい」とする回答は５８．７％と多いものの、不安に思うことについては「テスト期間中の活動」が最も多く、次いで「送迎など親の負担」が多くなっています。この点については、学業との両立や、活動場所への移動手段の確保についての不安を示しているものと推測されます。

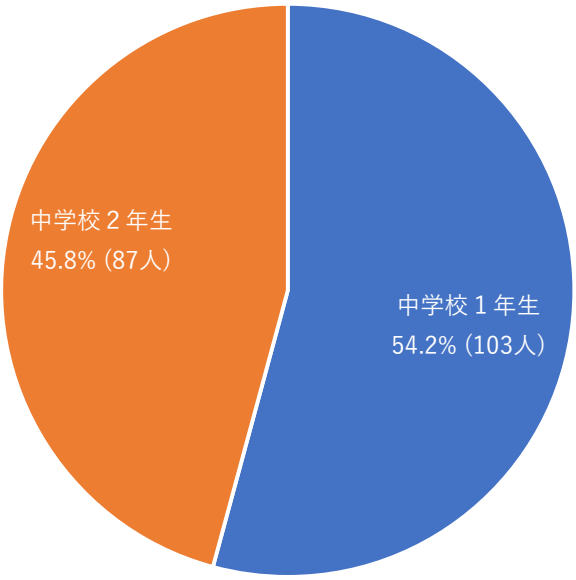
最後に、現在「部活動を行っていない」生徒が部活動に参加していない理由として、「やってみたい部活動やクラブ等がないから」とする回答が最も多くなっています。

学校部活動地域移行に係るアンケート結果(中学校１・２年保護者)

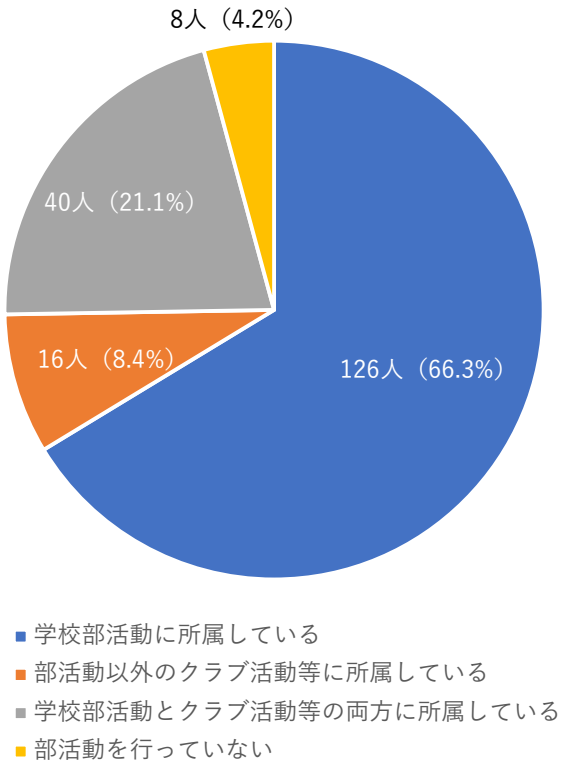
問１　お子さんの住んでいる場所について（ｎ＝190）



問２　お子さんの学年について（ｎ＝190）



問３　お子さんの現在の所属について。（ｎ＝190）

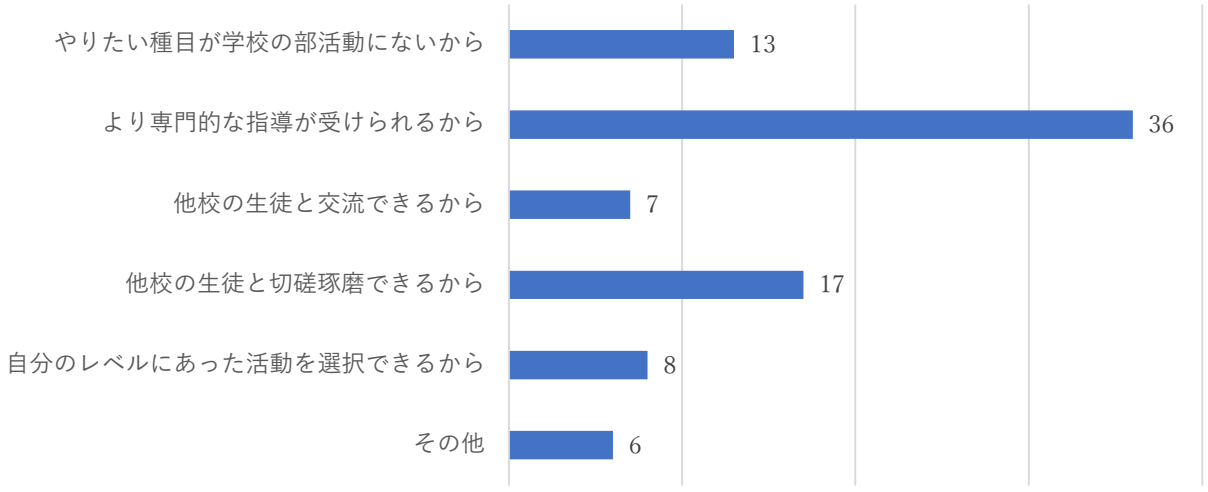


【問３で「部活動以外のクラブ活動等に所属している」「学校部活動とクラブ活動等の両方に所属している」と答えた方にお聞きします。】

問４

（１）　クラブ活動等に所属している理由は何ですか。（2 つまで選択可）

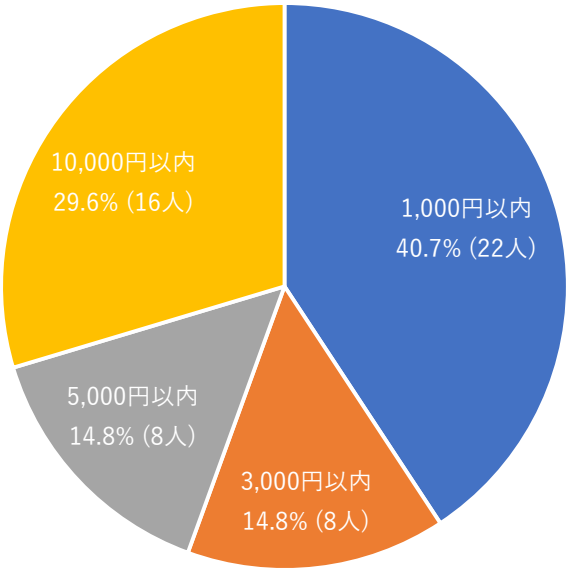
（単位：人）



（その他の内容）

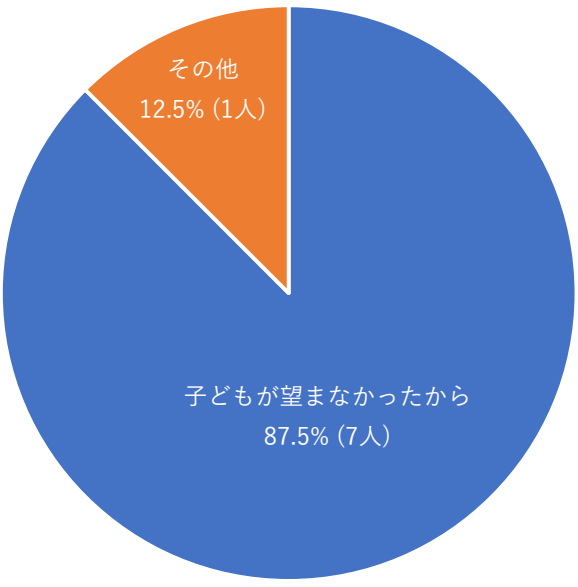
- 体力づくり
- 入りたい部活がなかったから
- 小さい頃から続けているため
- 部活に入ると、自動で社体に入ると言われたので
- 小学生の頃からクラブチームに所属しそのままクラブチームにあがったから

（２） 毎月の月謝はどのくらいですか。（ｎ＝54）



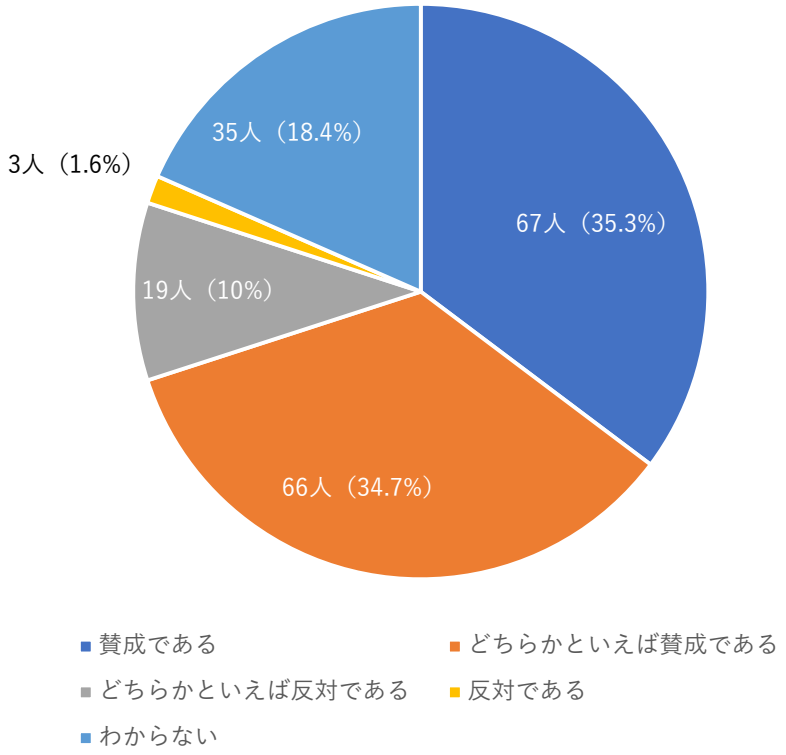
【問３で「部活動を行っていない」と答えた方にお聞きします。】

問５　部活動を行っていない理由を教えてください。（ｎ＝8）

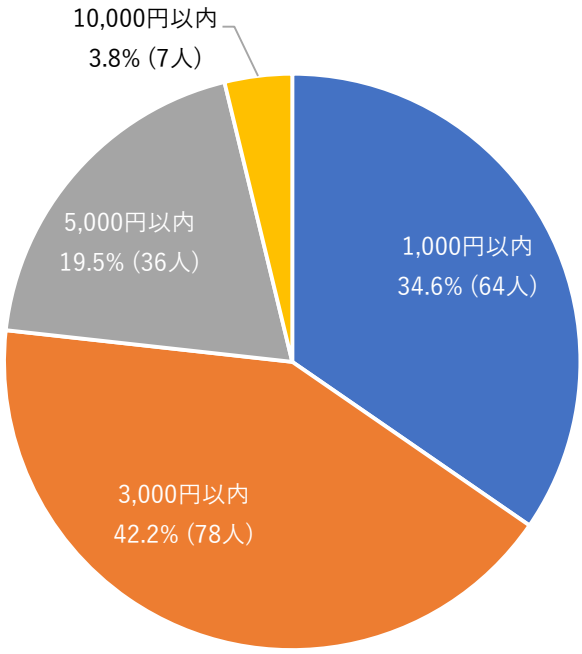


問６

（1）　中学校の休日部活動を地域クラブ等（部活動以外の民間やクラブチームでの活動等）が担うことについて、あなたの考えをお答えください。（ｎ＝190）

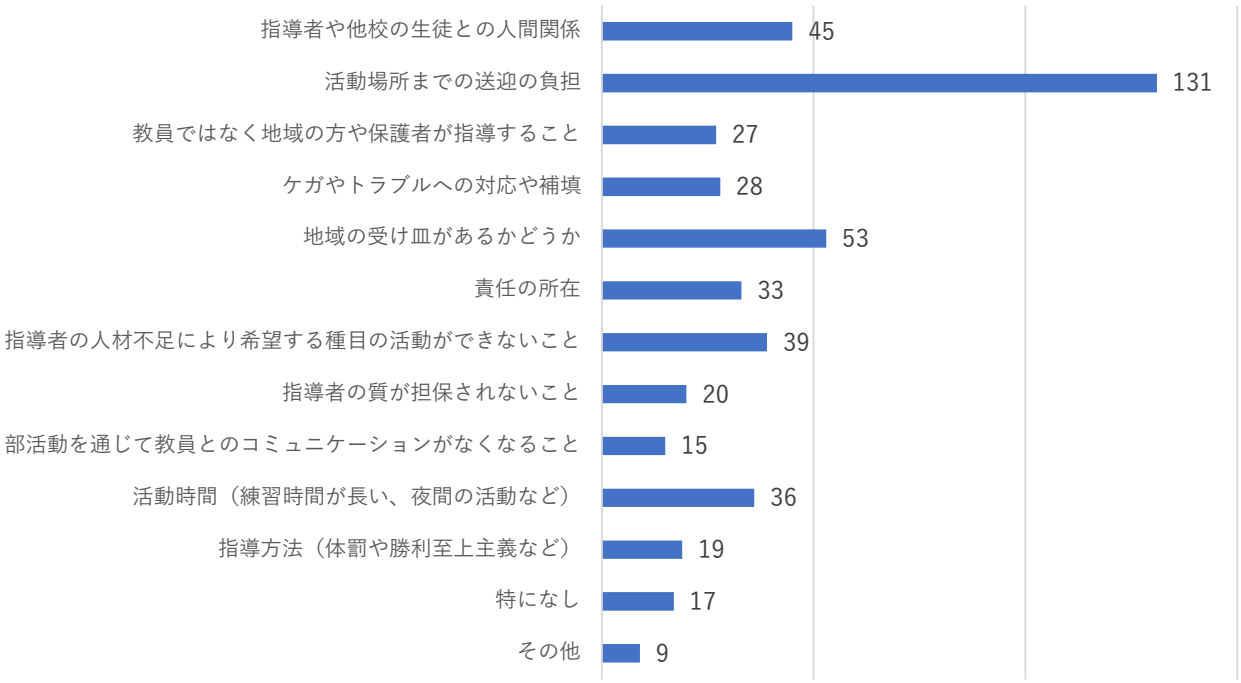


（2）　地域クラブ等での活動に係る経費（月謝等）はどの程度が妥当だと思いますか。（ｎ＝185）



（３）　休日部活動を地域クラブ等が担うことについて、不安に思うことはありますか。（３つまで選択可）

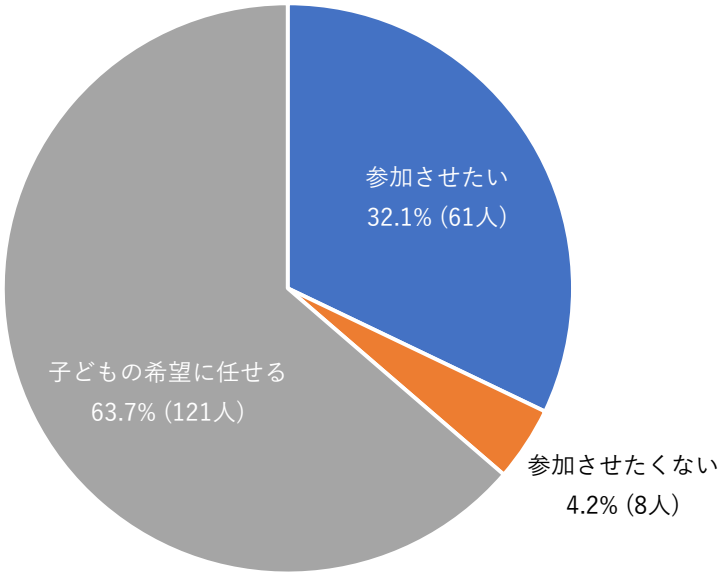
（単位：人）



（その他の内容）

- 学校と地域クラブの連携がうまくとれるか？
- 部活によって経費、指導内容に差が出るのではないのか心配
- 地域のスポーツクラブを見ていると言葉遣いが乱暴に感じることがある。読み書き含めて教育レベルが最低限ある人が対応する必要がある
- いじめ
- 費用
- 指導者に十分な謝礼が支払われるか。指導者の厚意に甘えていては、地域移行は続かない。
- 部活動取組の評価（高校受験の際の内申書）はどうなるのか？
- 文化部も地域に移行されますか？
- 指導者が一般の人である事である程度の報酬が必要。そこで部費を集めて、報酬にあてるのでは意味がないと思う。それなら部活と学校は完全に切り離して、予算をとって行政が総合スポーツクラブを創って、様々なスポーツができる環境をつくり、指導者を雇い、市民が誰でもできる環境をつくる。特に団体競技は人が足らないから大会すら出来なくなると思う。誰でも入りやすい環境が必要。本気でやるのは高校からでも十分だから

（３） 休日部活動を地域クラブ等が岳北４地区（飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村）の広域で担うこととなった場合、休日にお子さんを活動に参加させたいと思いますか。（ｎ＝190）



中学校の休日部活動を地域クラブ等が担うことについて「賛成」（賛成である・どちらかといえば賛成である）と回答した保護者は７０％であり、小学校児童保護者と同じように部活動の地域移行について前向きな傾向であると推測されます。（小学校保護者では「賛成」７４．３％）

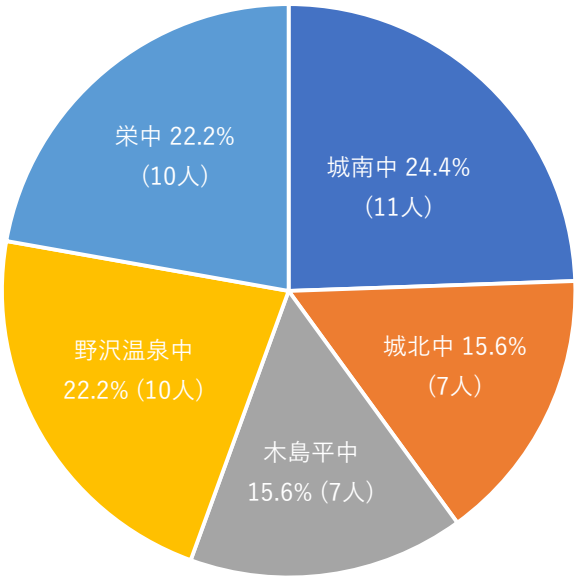
現在、お子さんが「部活動以外のクラブ活動等に所属している」「学校部活動とクラブ活動等の両方に所属している」と回答した保護者は２９．５％であり、クラブ活動等に所属している理由として「より専門的な指導が受けられるから」が最も多く、クラブ活動等に技術的な練習を望んでいる保護者が一定数いることがわかります。

地域クラブ等の活動に係る経費（月謝等）は、「3,000 円以内」と「1,000 円以内」を妥当とする回答が合わせて７６．８％となっていますが、現在、お子さんがクラブ活動等を行っている保護者の回答では「1,000 円以内」が４０．７％と最も多く、次いで「10,000 円以内」が２９．６％となっています。この点について、活動内容により実際に係る経費（月謝等）に大きく差が出ることが予想されます。

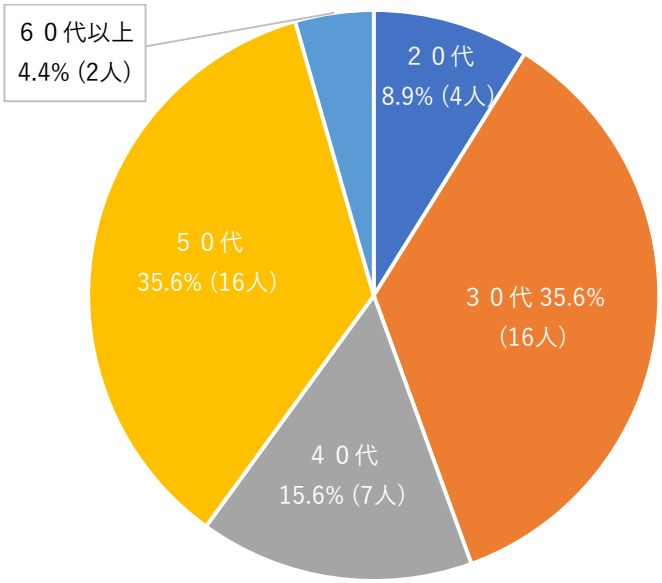
休日部活動の地域移行について、不安に思うことについては「活動場所までの送迎の負担」が最も多く、次いで「地域の受け皿があるかどうか」が多くなっています。この点については、保護者の方が職業上休日に対応できるかどうか、また地域内での指導者の確保や、活動場所などの環境が整備されているのかどうかに不安があることを示していると思われます。

学校部活動地域移行に係るアンケート結果（中学校教職員）

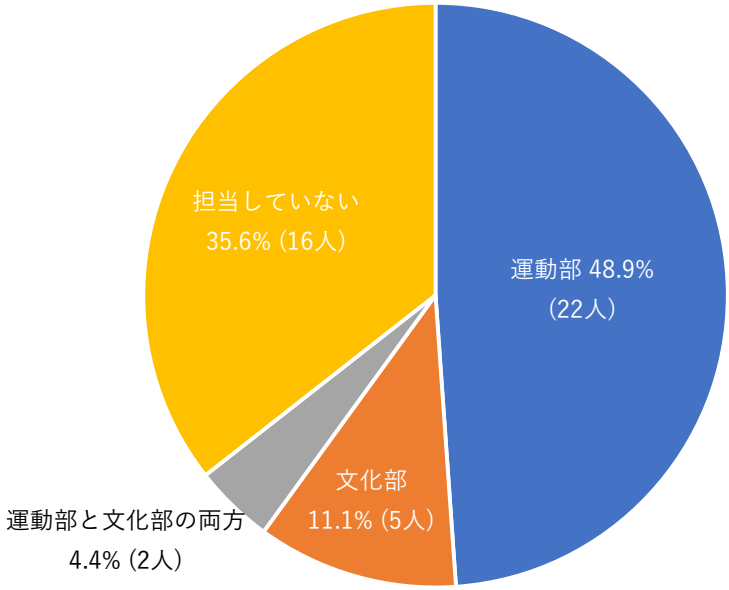
問１　あなたの所属する学校について（ｎ＝45）



問２　あなたの年代について（ｎ＝45）



問３　あなたが現在、担当（顧問）している部活動は何ですか。（ｎ＝45）

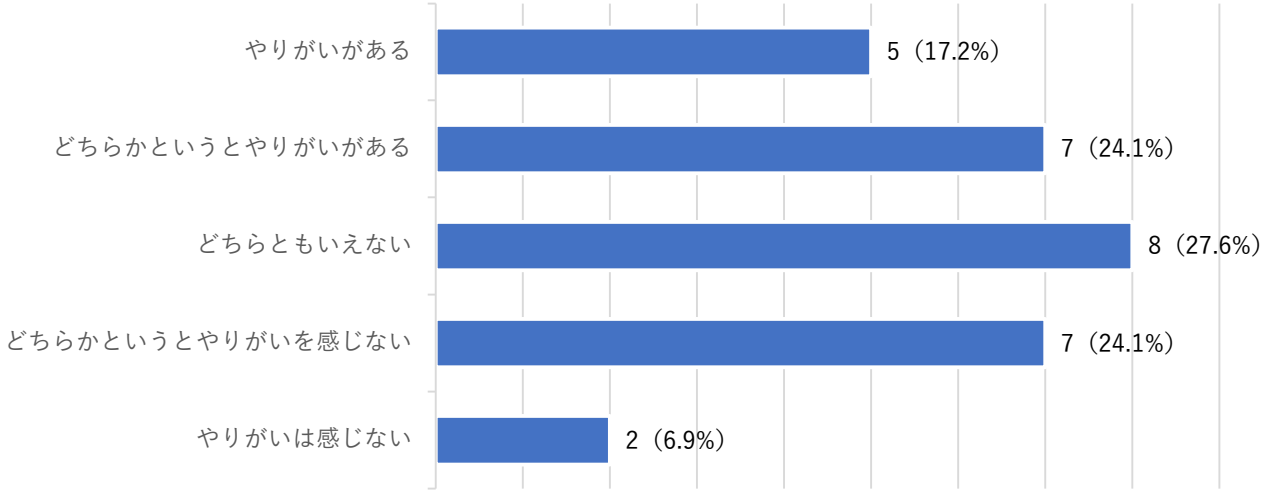


【問３で「運動部」「文化部」「運動部と文化部の両方」と回答した方のみ回答ください。】

問４

（1）部活動の指導について（ｎ＝29）

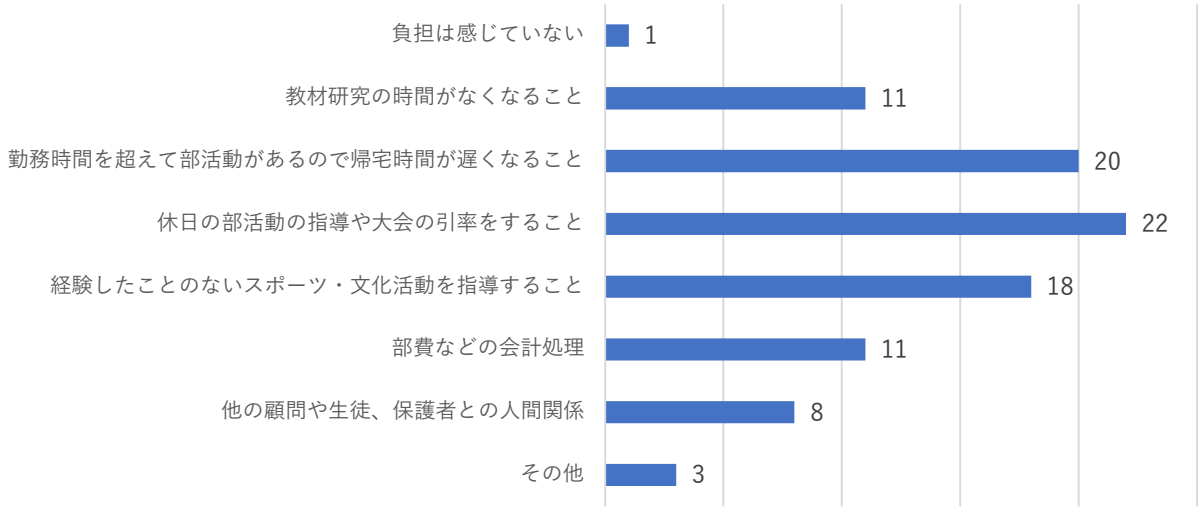
（単位：人）



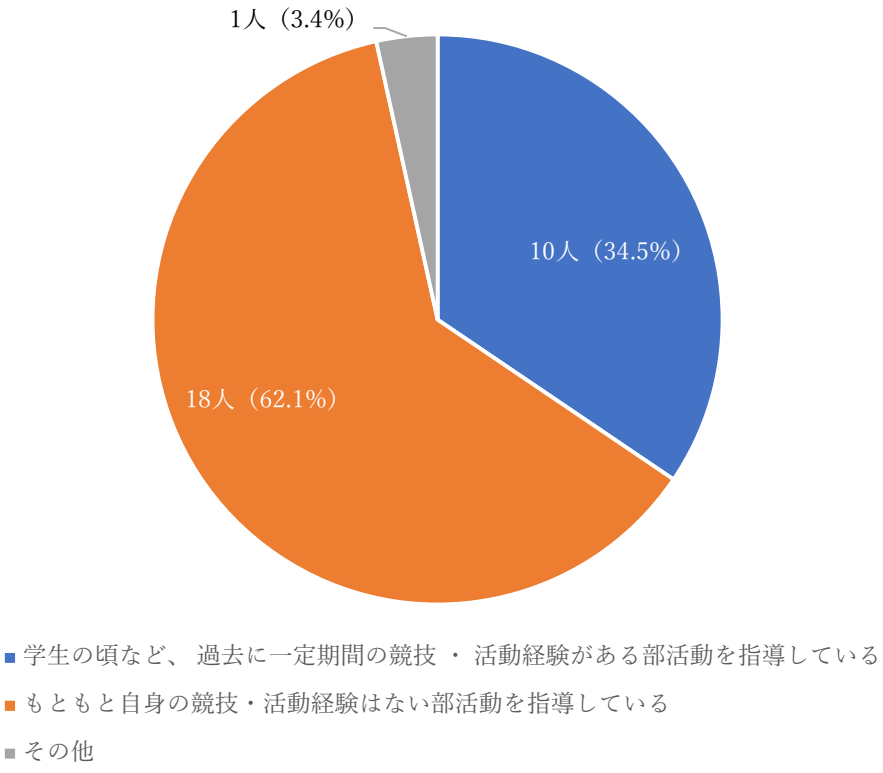
問４

（2）あなたが、部活動の顧問をしている中で、どのようなことを負担に感じますか。（複数回答可）

（単位：人）

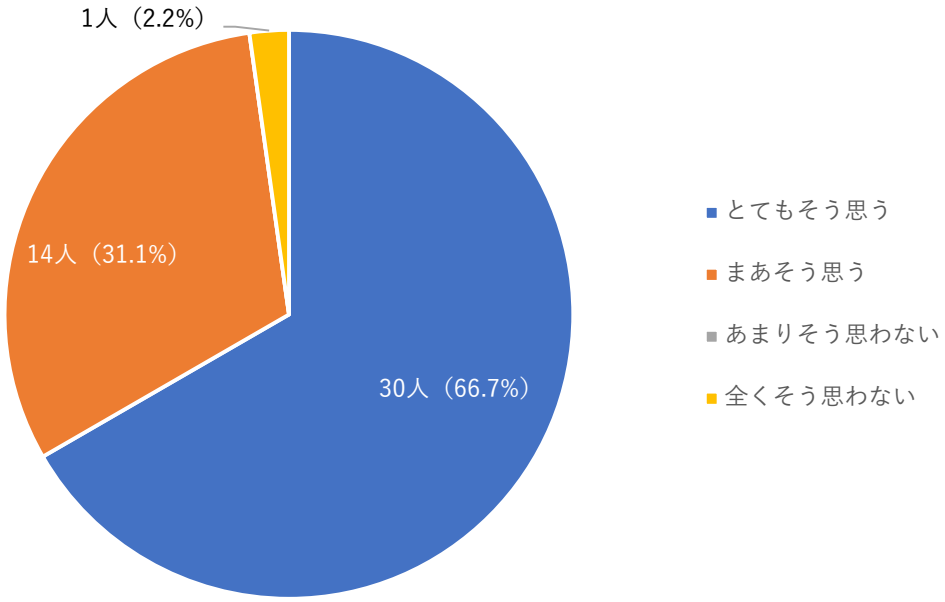


（3）今、担当（顧問）している部活動の競技・活動経験、指導経験について教えてください。（ｎ＝29）



【部活動について、教職員の働き方改革を進める上での問題（例：時間外労働の要因となっている等）について】

問５　あなたは現在の部活動の在り方を変える必要があると思いますか。（ｎ＝45）

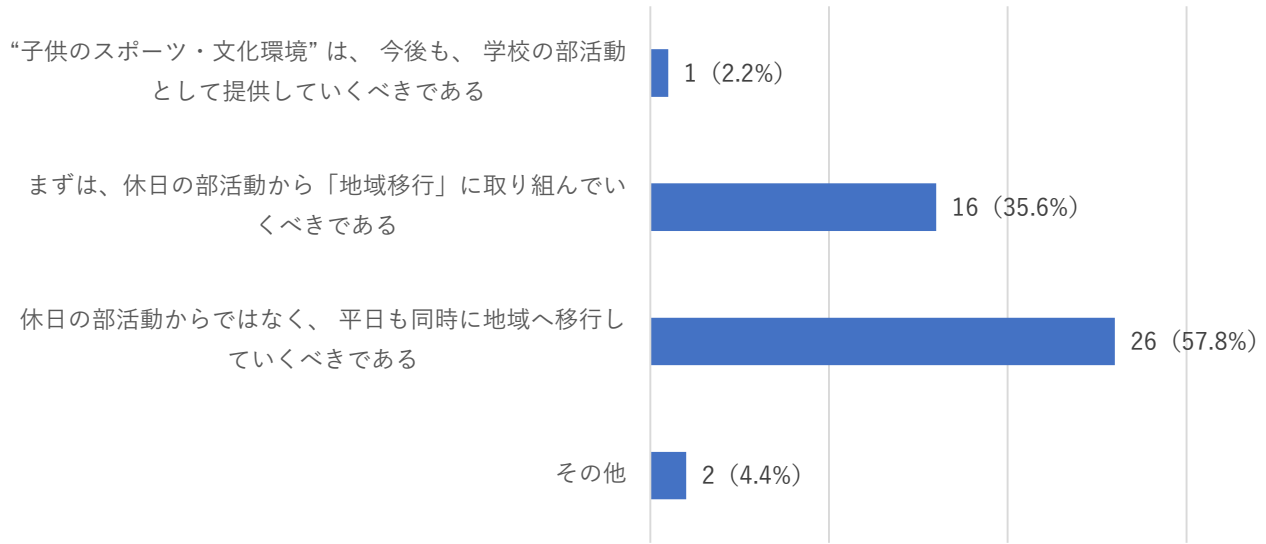


【「部活動の地域移行」について考えをお聞かせください。】

問６

（1）「部活動の地域移行」について、あなたの意見に最も近いものは次のどれですか。（ｎ＝45）

（単位：人）



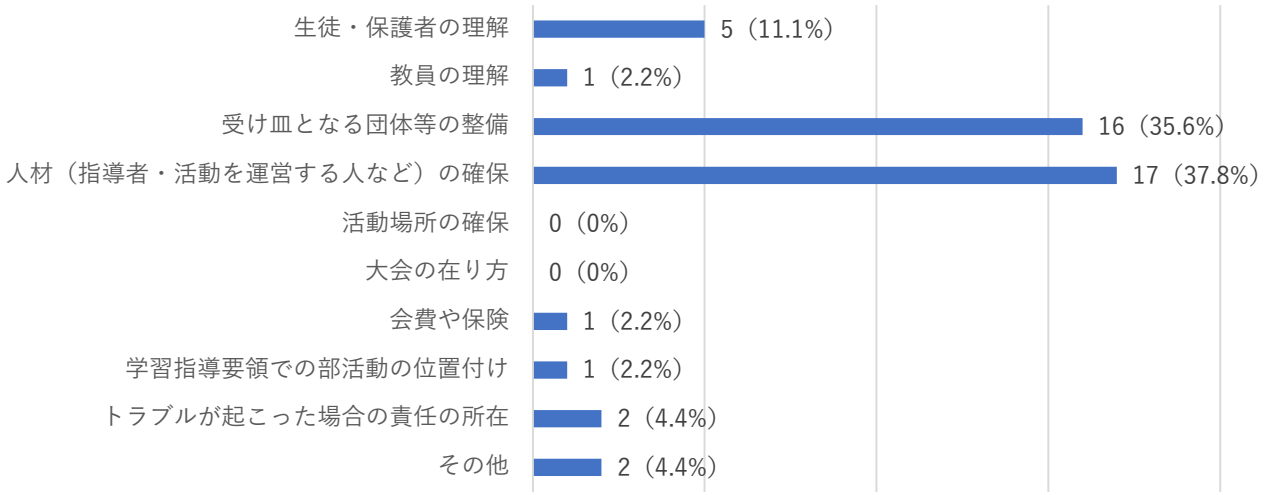
（その他の内容）

・課題が多すぎてわからない

・正解が見つからない。（わからない）

(2)「部活動の地域移行」に向けて、解決すべき最も大きな課題は何だと考えますか。(ｎ＝45)

(単位：人)

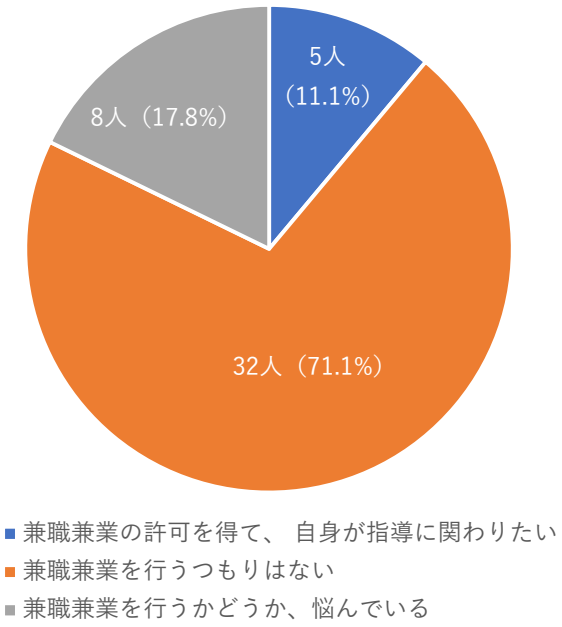


(その他の内容)

・地域移行する際の保護者負担の軽減

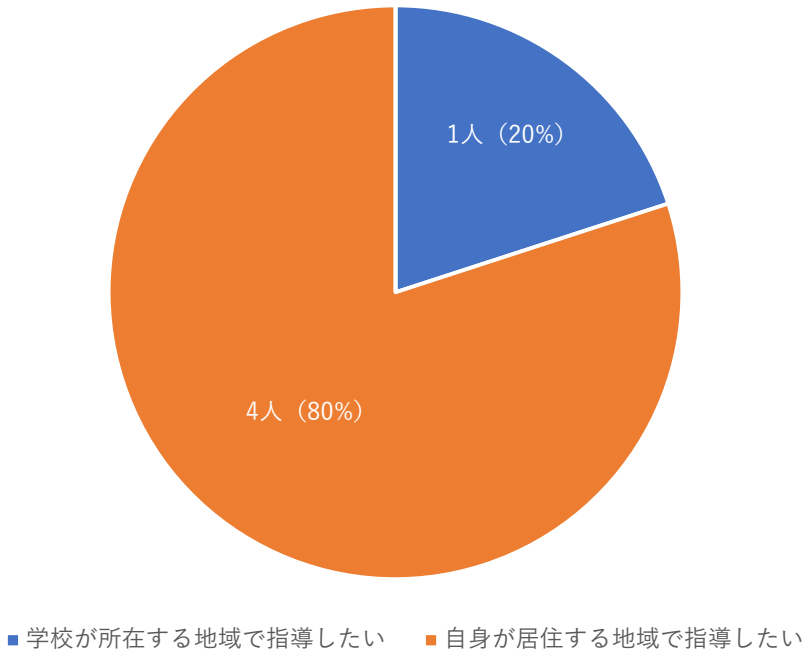
・送迎など

(3) 休日の部活動が「地域移行」された場合、あなたの指導への関りについて、どのように考えますか。現在の気持ちをお聞かせください。(ｎ＝45)



【問 6（3）で「兼業兼職の許可を得て、自身が指導に関わりたい」を選択された方のみ回答してください。】

問７　指導する地域について、どこで指導したいと考えますか。（ｎ＝5）



問８　地域移行について何か不安や懸念がありますか。

- 地域移行をした際には指導料が十分に支払われるようにしてほしい。体罰の問題について、教員と同じく地域にも広報してほしい。
- 送迎も含めた保護者負担がどのくらいになるのか。家庭で部活動の活動場所に送迎できない生徒は参加出来ないのか。
- 生徒数の減少により広域での活動になるのかもしれません。活動拠点が離れている場合、特に平日の活動への参加が難しくなるのではないかと思います。自治体を越えての活動の場合もあると思うので、学校間だけでなく、自治体間での連携も重要になってくるのかと思います。
- 休日の活動を広域で実施する場合、栄中からだと送迎の心配がある。行政に依頼したい。
- 多すぎです
- 飯山市として地域移行をするのか？居住地で指導を望む場合、勤務地で顧問をしていれば不可能になる。市町村単位だけでは実現しないと感じる。やれる人が指導をすればよいのか？学校の部活動と同じようにルールや約束事を設けていくのか？今現在存在しているクラブチームと部活動の地域移行は全くの別物だと感じているが、混在して考えているように思う。
- スキー部の場合、市との連絡協議会や親の会、大会運営に顧問が携わっているが、部活がなくなった場合どのように運営していくのか不安や懸念があります。

- 結局、指導者を確保できず、今まで通りになってしまうのではないか？
- 地域によって進み方が変化してしまうと、移行できないのではないかと思う。
- 不安や懸念ではなく、中学校の教員がボランティアで行うべきではないと思います。一刻も早く地域移行を進めるべきと考えます。
- 具体的にどれくらい進んでいるかが不透明
- 地域移行としていくなら、平日も含めて全て学校と切り離してほしい。平日は学校と言われても、種目によって（特に集団種目）平日と休日でコーチが変わるのであれば、一本化した方が良いと思う。人材不足が懸念されているが、結局中学の顧問がコーチとして活動するのは地元でもない限り難しいのではないか。
- 保護者、生徒への説明を丁寧に行い、共通の願いを持って進めて行きたい。
- 大会のエントリーなど事務処理は教員の負担になることに変わりはないのだろう。軽減されるとは言い切れない。
- 保護者や地域の方々の学校に対する目や考えが不安です。今まで提供していたサービス(部活動指導や大会引率)をしなくなると保護者方が学校に対して悪い印象になりそうで怖いです。それをどう理解してもらうかが鍵だと思います。
- 経験のある部活ならいいが、経験のない部活ならどうしようか考える
- 学校との関わりがどうなるか。
- コーチとの関係性で問題が起きた時に子供や保護者が相談できる窓口などあればと思います。
- 健康管理について留意して頂きたい
- 学校間・地域間格差が生じていることに，懸念を覚えます。
- 指導者が見つからない場合､結局学校職員がやることになるのではないか？
- 指導者が教員ではないので、技術指導(大会で勝つ事)を優先しすぎるのでは…。中学生という精神的な面や人間性も考慮し、周囲への気遣いや礼儀なども大切に指導してほしい
- 保護者の負担（送迎や金銭面）

現在、部活動の担当（顧問）をしている教職員６４．４％のうち、部活動の指導についてやりがいがある（やりがいがある・どちらかといえばやりがいがある）とする回答は４１．４％であり、２７．６％が「どちらともいえない」と回答しています。

また、６２．１％の教職員が、「もともと自身の競技・活動経験はない部活動を指導している」と回答しており、「学生の頃など、 過去に一定期間の競技 ・ 活動経験がある部活動を指導している」の３４．５％を大きく上回っています。

部活動の地域移行について、「休日の部活動からではなく、 平日も同時に地域へ移行していくべきである」という回答が最も多く、課題と考えることについては、「人材（指導者・活動を運営する人など）の確保」が最も多く、次いで「受け皿となる団体等の整備」が多くなっています。この点について、部活動を地域クラブ等に移行した場合の指導者を確保し続けられるか、あるいは地域クラブ等が今まで教員が担っていた役割を担っていけるのかどうかに不安があることを示していると推測されます。